## 土木工事写真作成要領

改正 昭和61年5月1日 改正 平成4年4月1日 改正 平成8年5月1日 改正 平成15年10月1日

昭和44年11月5日

制定

改正 平成21年4月1日

改正 平成23年4月1日

改正 平成26年4月1日

改正 平成31年4月1日

#### 1. 趣旨

- (1) この要領は、土木工事施工管理基準「7. 工事写真」に定める土木工事の 工事写真(デジタルカメラ及びフィルムカメラを使用した撮影〜提出)に適 用する。
- (2) この要領は、埼玉県が行う土木工事の適正を期するため、工事写真について必要な事項を定めたものである。
- (3) 工事写真を電子媒体で納品(以下「電子納品」という。) する場合は、本要領並びに発注者が指定する「埼玉県電子納品運用ガイドライン」等に則り電子成果品を作成する。

#### 2. 工事写真の分類

工事写真は、次のように分類する。

- (1) 着手前及び完成写真(既済部分写真等を含む)
- (2) 施工状況写真
- (3) 安全管理写真
- (4) 使用材料写真
- (5) 品質管理写真
- (6) 出来形管理写真
- (7) 災害写真
- (8) 事故写真

(9) その他(公害、環境、補償等)

#### 3. 工事写真の撮影基準

工事写真の撮影は以下の要領で行う。

(1) 撮影頻度

工事写真の撮影頻度は別紙撮影箇所一覧表に示すものとする。

(2) 撮影方法

写真の撮影にあたっては、次の項目のうち必要事項を記載した小黒板を 文字が判読できるよう被写体とともに写し込むものとする。

- ① 工事名
- ② 工種等
- ③ 測点(位置)
- ④ 設計寸法
- ⑤ 実測寸法
- ⑥ 略図等

なお、小黒板の判読が困難となる場合は、別紙に必要事項を記入し、写真に添付して整理する。

特殊な場合で監督員が指示するものは、指示した項目を指示した頻度で 撮影するものとする。

(3) 情報化施工及び3次元データによる施工管理

「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(土工編)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(土工編)」、「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)」、「レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)」、「空中写真測量(無人航空機)を用いた出来形管理要領(土工編)」、「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)」、「レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)」、「TSを用いた出来形管理要領(舗装工事編)」による出来形管理を行った場合には、出来形管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

また、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による品質管理を行った場合には、品質管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

#### 4. 写真の省略

工事写真は次の場合に省略することができるものとする。

- (1) 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略するものとする。
- (2) 出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管 理状況の分かる写真を細別ごとに1回撮影し、後は撮影を省略するものと する。
- (3) その他監督員が認めた場合。

#### 5. 写真の編集等

撮影した写真は信憑性を考慮し、編集することは認めない。ただし、『デジタル工事写真の小黒板情報電子化について』に基づく小黒板情報の電子的記入は、これに当たらない。

#### 6. 写真の仕様

写真の色彩やサイズは以下のとおりとする。

- (1) 写真はカラーとする。
- (2) デジタルカメラの有効画素数は小黒板の文字が判読できることを指標とし、縦横比は3:4程度とする。

(100 万画素程度~300 万画素程度=1,200×900 程度~2,000×1,500 程度)

(3) フィルムカメラによる写真の大きさは、サービスサイズ程度とする。ただし、監督員が指示するものは、その指示した大きさとする。

#### 7. 撮影の留意事項

撮影箇所一覧表の適用について、以下を留意するものとする。

- (1) 「撮影項目」、「撮影頻度」等が工事内容に合致しない場合は、監督員の指示により追加、削減するものとする。
- (2) 施工状況等の写真については、ビデオ等の活用ができるものとする。
- (3) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法(上墨寸法含む)が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。
- (4) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図(撮影位置図、 平面図、凡例図、構造図など)を参考図として作成する(電子納品の場合は、参考図として定められたフォルダに格納する)。

(5) 撮影箇所一覧表に記載のない工種については監督員と写真管理項目を協議のうえ取り扱いを定めるものとする。

#### 8. 工事写真の提出

工事写真の提出部数及び形式は次によるものとする。

- (1) 撮影箇所一覧表の「撮影頻度」に基づいて撮影した写真原本を電子媒体に格納し、監督員に提出するものとする。
- (2) フィルムカメラにより撮影した工事写真の原本をネガで提出する場合は 密着写真とともにネガアルバムに、撮影内容等がわかるように整理し提出 するものとする。
- (3) 工事写真帳の大きさは、4切版又はA4版とする。
- (2) 工事写真を電子納品する場合は、発注者が指定する「埼玉県電子納品運用ガイドライン」等に則り電子成果品を作成する。

#### 9. 工事写真の整理方法

工事写真の整理方法は次によるものとする。

(1) 工事写真の整理については、工種毎に別紙撮影箇所一覧表の提出頻度に示すものを標準とする。

なお、提出頻度とは受注者が撮影頻度に基づき撮影した工事写真のうち、 工事写真として整理し提出する枚数を示したものである。

(2) 電子納品の工事写真の整理方法は、発注者が指定する「埼玉県電子納品 運用ガイドライン」等に則るものとする。

#### 10. 電子媒体に記録する工事写真

電子媒体に記録する工事写真の属性情報等については、発注者が指定する「埼 玉県電子納品運用ガイドライン」等によるものとする。

#### 11. 用語の定義

- (1) 代表箇所とは、当該工種の代表箇所を示すもので、監督員の承諾した箇所をいう。
- (2) 適宜提出とは、監督員が指示した箇所を提出することをいう。
- (3) 提出頻度の不要とは、原本は提出するが、工事写真帳として貼付整理し提出する必要がないことをいう。

## 撮影時の一般的注意事項

- 1. 工事着手前及び完成写真の撮影には、起終点(必要に応じて中間点)に必ずポール等の目印を立て、同一方向、同一箇所により撮影する。
- 2. 寸法確認等の写真は、被写体に対するカメラの位置によって、極端に映像が変わる。寸法を表示する写真を撮影する場合は、測定尺とあて木に対するカメラアングルが悪いと、写真に正確な寸法が表示できない。測定尺とカメラの位置は水平になるようにし、被写体の中心で、しかも直角の位置から写すことが原則である。
- 3. 基礎工等のような地形上どうしても水平に撮れない場合、あて木を極薄いものにするか、糸を張って撮るとか工夫して寸法が正しく読み取れるようにする。
- 4. フラッシュ撮影をする場合は、反射光を受けない角度で撮影する。
- 5. 同種類の工種の写真を撮影する場合は、測点、周囲の地形、地物、測点杭等 を背景に入れる等、写真の中で位置がはっきりするよう工夫する。 なお、小黒板を活用することは言うまでもない。
- 6. 河川工事等で締切内で施工したもの又は、構造物等の施工で完成後に埋戻し するものは、特に撮影時期を失わないように注意する。
- 7. 細部を撮影する場合は、位置が不明確になりやすいため、同一被写体で遠近の組写真にする等の工夫が必要である。
- 8. 工種ごとの写真については、細部を撮影した写真のみになりがちなので、一工種1枚は全景写真を撮影するのが望ましい。
- 9. 写真を撮影したらできるだけ早く、撮影した写真が目的に合った写真に撮れているか、否かを調べるようにする。
- 10. 写真撮影の計画及び写真が出来上がった場合には、監督員に意見を聞くことが望ましい。

### デジタル工事写真の小黒板情報電子化について

デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。

本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督員の承諾を得たうえで、以下の1から4の全てを実施することとする。

#### 1 対象機器の導入

受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降、「使用機器」と称する)については、土木工事写真作成要領「3(2)撮影方法」に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」(URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」)に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督員に対し、工事着手前に、本工事での使用機器について提示するものとする。

なお、使用機器の事例として、URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sha ring/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。

#### 2 デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入

受注者は、同条1の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は土木工事写真作成要領「3(2)撮影方法」による。

ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、 対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものでは ない。

#### 3 小黒板情報の電子的記入の取扱い

本工事の工事写真の取扱いは、土木工事写真作成要領に準ずるが、同条2に

示す小黒板情報の電子的記入については、土木工事写真作成要領「5写真編集等」で規定されている写真編集には該当しない。

#### 4 小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品

受注者は、同条2.に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督員へ納品するものとする。なお納品時に、受注者は URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督員へ工事記録等により提出するものとする。

なお、提出された信憑性確認の結果を、監督員が確認することがある。

# 撮影箇所一覧表(全体)

(本子前・ 大東					<u>r·/</u>	
### 2	⊵	区分		写真管理項目 撮影頻度〔時期〕	提出頻度	摘要
全景又は代表   (元成後)   (元成後)   (元成後)   (元成後)   (元成後)   (月末)   (元成金)   (元元4年)   (元元4年)		着手前	全景又は代表	着手前1回	着手前	
(月末)   施工中の写真   工種、種別毎に設計   適宜   適宜   (担工中)   適宜   (施工中)   創意工夫・法の確認できるように適宜   (施工中)   創意工夫・法の性等に関かてきるように適宜   (施工中)   創意工夫・法の機能できるように適宜   (施工中)   (施工中)   利益(共等)   (施工中)   利益(共等)   (施工中)   (施工中)   (施工中)   (施工中)   (施工中)   (施工中)   (施工中)   ( 下表箇所   (加工代)   (加工行)   (加工代)   (加工代)   (加工行)   (加工代)   (加工行)   (加工行	) L/94	完成	全景又は代表	施工完了後1回	施工完了後	
	施工状況	工事施工中	部分の工事進		不要	
図書、施工中画書に 従い施工中」 創意工夫・社会性等 に関する実施状況が 確認できるように適 (施工中) 創意工夫・社会性等 に関する実施状況が 確認できるように適 (施工中) の提出指令 (指定仮設) というできるように適 (施工中) の表して、「施工・工事にして、「企工・工事には、「企工・企工・企工・企工・企工・企工・企工・企工・企工・企工・企工・企工・企工・企					(本合	
創意工夫・社会性等			施工中の子具	図書、施工計画書に 従い施工しているこ とが確認できるよう	地 .	
に関する実施状況が 確認できるように適 (施工中) (大表箇所 (指定仮設) 使用材料、仮 (指定仮設) 使用材料、仮 (指定仮設) で、一致の写 真 (施工前後) 1枚 (大志 (近正 前後) 1枚 (大志 (近正 前後) 1枚 (大正 (元 空中写真測量 (無人航空機)を用いた出来形管理要領 (土工編) (業)」に よる場合は、撮影毎に 1回 (東生時) (東上で、一で、一の西 (東生時) (東上で、一で、一の西 (東生時) (東上で、一で、一の西 (東上で、一で、一の西 (東上で、一で、一の西 (東上で、一で、一の西 (東上で、一で、一の西 (東上で、一で、一の西 (東上で、一で、一の西 (東上で、一で、一の西 (東上で、一で、一の西 (東上で、一で、一の西 (東上で、一で、一の西 (東上で、一で、一の西 (東上で、一で、一の西 (東上で、一で、一の西 (東上で、一で、一の西 (東上で、一で、一の西 (東上で、一で、一の西 (東上で、一で、一の西 (東上で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で					<b>7</b> =	실수 구나
(指定仮設) 使用材料、仮 設状況、形状 寸法				に関する実施状況が 確認できるように適 宜	<b>小</b> 要	社会性等 に関する 実施状況
(指定仮設) (						
不一致 の不一致の写真   「空中写真測量 (無人航空機)を用いた出来形管理要領 (土工編) (案)」による場合は、撮影毎に1回   「発生時」			設状況、形状			
〔発生時〕			の不一致の写	た方理(ンい(「用(「キ形(機キ形(体キ形(たまで))を領」の)とは、大工に、「大工」のでででででで、「大工」のでででで、「大工」のでは、「い土、ム形)の一来)とでで、「大工」のでででは、「い土、ム形)の一来)とでで、「大工」のででは、「い土、ム形」の一来)とでは、「い土、ム形」の一般では、「一用(「一用(「一用(「一用(「一用(「一用(よび)を領」を領」を領」を領」を領」を領、とので、「は、大工」のででは、「い土、ム形」のでは、「一、大工」のとのでは、「は、大工」のでは、「、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	た方理(ンい(「用(「キ形(機キ形(体キ形(なき形)、 た方理(ンい(「用(「キ形(機・形)、体キ形( た式要案プた土Rい土地ャ管案搭ャ管案搭・管案 に無出工場用ICN 、用(」ズ来編K出編型一要」型一要」型一要 「航形)はたフ 「い土、ム形)ー来)レを領、レを領、レを領、レを領、レを領、レを領、レを領、レを領、レを領、レを領、	
				677		

撮影箇所一覧表 (全体)

		カス は		r/	
Z	 :分		写真管理項目		摘要
	-),	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	100女
安全管理	安全管理	各種標識類の	各種類毎に1回	不要	
		設置状況	〔設置後〕		
		各種保安施設	各種類毎に1回	1	
		の設置状況	〔設置後〕		
		監視員交通整	各1回	†	
		理状況	〔作業中〕		
		安全訓練等の	実施毎に1回	不要	実施状況
		実施状況	〔実施中〕		資料に添
		)			付する。
使用材料	使用材料	形状寸法	各品目毎に1回	不要	品質証明
		使用数量	〔使用前〕		に添付す
		保管状況			る。
		品質証明	各品目毎に1回	1	
		(JISマーク表			
		検査実施状況	各品目毎に1回	1	
			〔検査時〕		
品質管理	別添 品質	管理写真撮影箇	所一覧表に記載		
		不可視部分の	適宜	適宜	
		施工			
出来形管理	別添 出来	形管理撮影箇所	2 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -		
		不可視部分の	適宜	適宜	
		施工			
		出来形管理基	監督員と協議事項		
		準が定められ			
災害	被災状況	被災状況及び	その都度〔被災前〕	適宜	
		被災規模等	〔被災直後〕		
			〔被災後〕		
事故	事故報告	事故の状況	その都度〔発生前〕	適宜	発生前は
			〔発生直後〕		付近の写
			〔発生後〕		真でも可
補償関係外	補償関係	被害又は損害	その都度〔発生前〕	適宜	
			〔発生直後〕		
			〔発生後〕	N. I.	
	環境対策	各施設設置状	各種類毎に1回	適宜	
	イメージ	況	〔設置後〕		
	アップ等				

## 出来形管理写真撮影箇所一覧表 目次

第1編	共通編	680
第3編	土木工事共通編	683
第4編	河川編	720
第5編	砂防編	723
第6編	ダム編	724
第7編	道路編	725
第9編	公園緑地編	732
第10編	農業農村整備編	762
	その他	765

撮影箇所一覧表 (出来形管理)

					14X.X	<u>ᄝᄜᄱ</u>	一覧表(世		
編	章	節	条	項	工	種		写真管理項目	摘要
7/110		711	710	^		133	撮影項目	撮影頻度[時期]	
1共通編	2 土 工	3河川・砂防土工	2		掘削工		撮影項目 土質等の判別 法長 ※右撮影す る。	地質が 200m 又は 1 施工 (リア (リア で)	1-2-3-2 ・撮・TS別プ置ズ場わ撮 ・撮・TS対リ状ム合かよ を 置形上のプ要)う
			3		盛土工		巻出し厚 締固め状況 法長、のいずれ かで撮影す る。	の画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。  200mに1回 [巻出し時]  「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め管理要分布図」を提出する場合は写真不要  転圧機械又は地質が変わる毎に1回 [締固め時]  200m又は1施工箇所に1回 [施工後]	1-2-3-3

<b>∕</b> □	<i></i>	<i>k</i> -k-	A	元	工 任		写真管理項目	₩. #F
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
1 共通編	2 土工	3河川・砂防土工	3		盛土工	接続	「出く」と、「出く」と、「出く」と、「出く」と、「出く」と、「大きで、」と、「と、「ない」と、「は、「ない」と、「ない。」と、「ないい。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ないい。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ないい。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ないい。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ないい。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」と、「ない。」、「ない、」、「ない。」、「ない、、」、「ない、、」、「ない、、」、「ない、、」、「ない、、」、「ない、、」、「ない、、」、「ない、、」、「ない、、」、「ない、、、、、、、、、、	<ul><li>・撮・沢測プ置ズ場わ撮</li><li>・撮 TSと対リ状ム合か影</li><li>・ 設来点ム(必みよと)</li><li> 置形上のプ要)う</li><li> (必みより)</li><li> (必ずり)</li><li> (必ずり)</li><li> (ですり)</li><li> (ですり)</li></ul>
			4		盛土補強工 (補強土 (テール アルメ) 壁工法) (多数アンカー式 補強土工法) (ジオテキスタイ ルを用いた補強土 工法)	厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
			5		法面整形工(盛土部)	仕上げ状況 厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔仕上げ時〕	1-2-3-5
			6		堤防天端工	厚さ 幅	200mに1回 〔施工後〕	1-2-3-6
		4 道路土工	2		掘削工	土質等の判別 法長 ※右のいずれ かで撮影す る。	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕 200m又は1施工箇所に1回 〔掘削後〕	1-2-4-2

<b>⁄</b> □	<b>→</b>	<i>₹</i> - <b>%</b> -	Þ	+ <del>-</del> -	工 任		写真管理項目	<del></del>
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
1 共通編	2 土工	4道路土工	2		掘削工	法長※右のいずれかで撮影する。	「TS管理」 「出来)」 「出来)」 「大田」	<ul><li>・撮影</li><li>・混測プ置ズ場</li><li>・提覧</li><li>・設察ズ況がのる</li><li>置形上のプ要)</li><li>う</li><li>がみより</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li>で</li><li></li></ul>
			3 4		路体盛土工路床盛土工	巻出し厚締固め状況	200mに1回 〔巻出し時〕 「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要 転圧機械又は地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕	1-2-4-3 1-2-4-4
						法長 幅 ※右のいずれ かで る。	200m又は1施工管所に1回 「施工後」 「施工後」 「下子では、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大き	・撮影 の

妇	章	節	条	柘	工 铥		写真管理項目	<del> </del>
編	早	即	米	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
1 共通編	2 土工	4道路土工	3 4		路体盛土工路床盛土工	法長 幅 ※右のいずれ かで撮影す る。	「空中写真測量(無人航空機)を用いた出来形管理要領(土工編) (案)」に基づき写真測量に用いた全ての画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。	
			5		法面整形工(盛土 部)	仕上げ状況 厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔仕上げ時〕	1-2-4-5
1 共通編	3無筋、	6 鉄筋工	4		組立て	平均間隔	コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋について適用)	1-3-6-4
	鉄筋コンク					かぶり	コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋について適用)	
	ソリート		4			非破壊試験 (電磁誘導 法、電磁波レー ダ法)	試験毎に1回 〔試験実施中〕	1-3-6-4
3 土木工事	1一般施工	3 共通的工	4		矢板工〔指定仮 設・任意仮設は除 く〕 (鋼矢板) (軽量鋼矢板)	根入長変位	40m又は1施工箇所に1回 〔打込前後〕 40m又は1施工箇所に1回 〔打込後〕	3-1-3-4
<b>事共通編</b>	4	種			(コンクリート矢 板) (広幅鋼矢板) (可とう鋼矢板)	数量	全数量 〔打込後〕	
			5		縁石工(縁石・ア スカーブ)	出来ばえ	種別毎に1回 〔施工後〕	3-1-3-5
			6		小型標識工	基礎幅 基礎高さ 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	3-1-3-6
			7		防止柵工 (立入防止柵) (転落(横断)防 止柵) (車止めポスト)	※基礎幅 ※基礎高さ パイプ取付高	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) [施工後] 1施工箇所に1回	3-1-3-7
					·	/ 竹 ノ 収削 前	Ⅰ 施工歯別に Ⅰ 回 〔施工後〕	

<i>,</i> —	4	£-£-	4				写真管理項目	1-4
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	┪
3 土 木 工	1 一般施	3 共通的	8		路側防護柵工 (ガードレール)	<ul><li>※基礎幅</li><li>※基礎高さ</li><li>※配筋状況</li><li>ビーム取付高</li></ul>	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) [施工後]	3-1-3-8
事	Ĭ	工種				こ 一 ム 取 竹 尚	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
共通編		Ξ.	8		路側防護柵工 (ガードケーブ ル)	<ul><li>※基礎幅</li><li>※基礎高さ</li><li>※基礎延長</li></ul>	1 施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分があ る場合) 〔施工後〕	3-1-3-8
						ケーブル取付 高	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
			9		区画線工	材料使用量	全数量 〔施工前後〕	3-1-3-9
						出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕	
			10		道路付属物工 (視線誘導標) (距離標)	高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-1-3-10
			11		コンクリート面塗	材料使用量	全数量 〔使用前後〕	3-1-3-11
			11		装工	(塗料缶)		3 1 3 11
						素地調整状況 (塗替)	スパン毎、部材別 [施工前後]	
						塗装状況	各層毎に1回 〔塗装後〕	
			12		プレテンション桁 製作工 (購入工) (けた橋)	断面の外形寸 法 橋桁のそり 横方向の曲が り	1スパンに1回 〔製作後〕	3-1-3-12
			12		プレテンション桁 製作工(購入工) (スラブ橋)	断面の外形寸 法 橋桁のそり 横方向の曲が り	1スパンに1回 〔製作後〕	3-1-3-12
			13		ポストテンション 桁製作工	シース、PC鋼 材配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	3-1-3-13
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外後〕	
						中詰め及びグ ラウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕	
			14		プレキャストセグ メント製作工(購 入工)	断面の外形寸 法	1スパンに1回 〔製作後〕	3-1-3-14
			14		プレキャストセグ メント主桁組立工	組立状況	1スパンに1回 〔組立時〕	3-1-3-14
<u> </u>							l .	1

<i>/</i>	مولب	-	<i>b</i> 7		- **		写真管理項目	[-t
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
3 土木工事共通	1一般施工	3 共通的工種	15		PCホロースラブ 製作工	シース、PC鋼 材配置状況 幅 厚さ 中詰め及びグ ラウト状況	桁毎に1回 〔打設前〕 桁毎に1回 〔型枠取外し後〕 1スパンに1回 〔施工時〕	3-1-3-15
編			16		PC箱桁製作工	シース、PC鋼 材配置状況 幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 〔打設前〕 桁毎に1回 〔型枠取外し後〕	3-1-3-16
						内空幅 内空高さ 中詰め及びグ ラウト状況	桁毎に1回 〔型枠設置後〕 1スパンに1回 〔施工時〕	3-1-3-16
			16		P C押出し箱桁製作工	シース、PC鋼 材配置状況 幅(() () () () () () () () () () () () ()	桁毎に1回 〔打設前〕 桁毎に1回 〔型枠取外し後〕 桁毎に1回 〔型枠設置後〕 1スパンに1回 〔施工時〕	3-1-3-16
			17		根固めブロック工	数量 ブロックの形 状寸法	全数量 〔製作後〕 形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕	3-1-3-17
			18		沈床工	格子寸法 厚さ 割石状況 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-1-2-18
			19		捨石工	幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-1-3-19 4-1-9-6 4-1-10-4
			22		階段工	幅 高さ 長さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕 	3-1-3-22
			24		伸縮装置工(ゴムジョイント)	設置状況	1スパンに1回 〔設置後〕	3-1-3-24
			24		伸縮装置工(鋼製 フィンガージョイ ント)	設置状況	1 スパンに 1 回 〔設置後〕	3-1-3-24

				_			写真管理項目	
編	章	節	条	項	工種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
3 土木工事	1一般施工	3 共通的工	26		多自然護岸工 (巨石張り、巨石 積み)	胴込裏込厚 法長	120m又は1施工箇所に1回 [施工中] 200m又は1施工箇所に1回 [施工後]	3-1-3-26
共通編		種	26		多自然護岸工 (かごマット)	高さ法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-1-3-26
			27		羽口工 (じゃかご)	法長厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-1-3-27
			27		羽口工 (ふとんかご、か ご枠)	高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-1-3-27
			28		プレキャストカル バート工 (プレキャスト ボックス工)	据付状況 ※幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕 200m又は1施工箇所に1回	3-1-3-28
					(プレキャストパ イプ工)	※幅 ※高さ	(※印は場所打ちのある場合) 〔埋戻し前〕	
			29		側溝工 (プレキャストU 型側溝) (L型側溝) (自由勾配側溝) (管渠)	据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	3-1-3-29
			29		場所打水路工	厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	3-1-3-29 4-6-5-9 5-3-6-6 7-1-10-7
			29		暗渠工	幅深さ	120m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	3-1-2-29 4-3-5-6
			30		集水桝工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	3-1-3-30
			31		現場塗装工	材料使用量 (塗料缶) ケレン状況 (塗替)	全数量 〔使用前後〕 スパン毎、部材別 〔施工前後〕	3-1-3-31
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕	

<i>/</i>	44	for for	<i>b</i> 7				写真管理項目	-tvrr*	
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要	
3 土木工事共通編	1一般施工	4基礎工	基礎	1		一般事項 (切込砂利) (砕石基礎工) (割ぐり石基礎 工) (均しコンクリー ト)	幅厚さ	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-1-4-1
利用			3		基礎工護岸(現場 打)	幅高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	3-1-4-3	
					基礎工護岸(プレ キャスト)	据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-1-4-3	
			4		既製杭工 (既製コンクリー ト杭) (鋼管杭)	偏心量	1施工箇所に1回 〔打込後〕	3-1-4-4	
					(H鋼杭)	根入長	1施工箇所に1回 〔打込前〕		
						数量	全数量 〔打込後〕		
						杭頭処理状況	1施工箇所に1回 〔処理前、中、後〕		
			5		場所打杭工	根入長	1施工箇所に1回 〔施工中〕	3-1-4-5	
						偏心量	1施工箇所に1回 〔打込後〕		
						数量、杭径	全数量 杭頭余盛部の撤去 前、杭頭処理後		
						杭頭処理状況	1施工箇所に1回 〔処理前、中、後〕		
						鉄筋組立状況	1施工箇所に1回 〔組立後〕		
			6		深礎工	根入長	全数量 〔掘削後〕	3-1-4-7	
						偏心量 数量、基礎径	全数量 〔施工後〕		
						ライナープ レート設置状 況	1施工箇所に1回 〔掘削後〕		

		444	4				写真管理項目	
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
3 土 士	1 —	4 基 体	6		深礎工	土質	土質の変わる毎に1回 〔掘削中〕	3-1-4-7
木工事#	般施工	礎工				鉄筋組立状況	全数量 〔組立後〕	
+ 进通編			7		オープンケーソン 基礎工	沓	1基に1回 〔据付後〕	3-1-4-7
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1ロットに1回 〔設置後及び型枠取外し 後〕	
						載荷状況	1基に1回〔載荷時〕	3-1-4-7
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回〔施工時〕	
			8		ニューマチック ケーソン基礎工	沓	1基に1回 〔据付後〕	3-1-4-8
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1ロットに1回 〔設置後及び型枠取外し 後〕	
						載荷状況	1基に1回〔載荷時〕	
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回〔施工時〕	
			9		鋼管矢板基礎工	沓	1基に1回 [据付後]	3-1-4-9
						根入長 偏心量 鉄筋組立状況	1 基に 1 回 〔設置後〕	
						載荷状況	1基に1回 〔載荷時〕	
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回 〔施工時〕	
		5 石・ブ	ന		コンクリートブ ロックエ (コンケリートフ・ロック	厚さ(裏込)	〔施工中〕	3-1-5-3
		ノロック			積) (コンクリートブロック張 り)	法長 厚さ (ブロック積	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
		積(張)工	က		コンクリートブ ロック工(連節ブ ロック張り)	法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1 回	3-1-5-3

/ <del>==</del>	<del> </del>	fr-fr-	A	<del></del>	- Æ		写真管理項目	let art
編	章	節	条	項	工種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
3 土木工	1 一般	5 石・ブ	3		コンクリートブ ロック工(天端保 護ブロック)	幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-1-5-3
工事共通	施工	ノロック	4		緑化ブロック工	厚さ(裏込)	[施工中]	3-1-5-4
通編	編	ク積 (張) 工				法長 厚さ(ブロッ ク)	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1 回	
		1	5		石積(張)工	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	3-1-5-5
						法長 厚さ(石積・ 張)	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1 回	
3 土 木	1 一般:	6 一般	7		アスファルト舗装 工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-1-6-7
工事共通	施工	舗装工				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
編						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方領 、TS等理要し、「TS等光波方領 、TS等理要」、「TS等光波方領 、大変でででででででででででででである。 、出編が、「一大のでででででででである。 、は、「一大のでででである。 、は、「一大のでででである。 、は、「一大のででである。 、は、「一大のででである。 、は、「していまででである。 、は、「は、「ででできません。」 、は、「ででである。 、は、「でいまででである。 、は、「でいまででである。 、は、「でいまででである。 、は、「でいまででである。 、は、「でいまでである。 、は、「でいまでである。 、は、「でいまでである。 、は、「できまでである。 、は、「できまでである。 、は、「できまでできまでである。 、は、「できまでできません。」 、は、「できまでである。 、は、「できまでである。」 、は、「できまでできまでである。 、は、「できまでできまでいまでである。」 、は、「できまでできまでである。 、は、「できまでできまでである。」 、は、「できまでできまでは、「できまでできまでできまでいまでは、「できまでできまでできまでいまでできまでできまでである。」 、は、「できまでできまでは、「できまでできまでできまでは、「できまでできまでできまでいまでは、「できまでできまでできまでできまでできまでいまでは、「できまでできまでできまでできまでできまでは、「できまでできまでできまでは、「できまでできまでできまでできまでできまでできまできまできまできまでできまできまで	

/s==	<del></del>	fr-fr-	A	<del></del>	- 44		写真管理項目	lets and
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
3 土木工事共通編	1一般施工	6一般舗装工	7		アスファルト舗装工(下層路盤工)	幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式 を用いた田編)(「来形管理案)」、 に出編)が一来のでででででででででででででででででででででででででででででででででででで	3-1-6-7
			7		アスファルト舗装 工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況 整正状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕 各層毎400mに1回 〔整正後〕	3-1-6-7
						厚さ	各層年200mに1回 「下S等光波ラー を層正後」 大下のでは、「TS等光波質地方で、 大下のでは、「大大のででは、「大大のででは、大大のでででででででででででででででできます。」では、大大のででででででできます。 ででででできますが、できませんが、大大のでででできます。 ででできますが、大大のででできますが、大大のででできますが、大大のででできますが、大大のででできますが、大大のででできますが、大大のででできますが、大大のででできますが、大大のででできますが、大大のででできますが、大大のででできますが、大大のでできますが、大大のでできますが、大大のでできますが、大大のでできますが、大大のででできますが、大大のででできますが、大大のでできますが、大大のでできますが、大大のでできますが、大大のでできますが、大大のでできますが、大大のでできますが、大大のでできますが、大大のでできますが、大大のでできますが、大大のでできますが、大大のでできますが、大大のでできますが、大大のでできますが、大大のでできますが、大大のできますが、大大のできますが、大大のできますが、大大のでは、大大のできますが、大大のできまが、大大のできまが、大大のできまが、大大のできまが、大大のできまが、大大のできまが、大大のできまが、大大のできまが、大大のできまが、大大のできまが、大大のできまが、大大のできまが、大大のでは、大大のでは、大大のできまが、大大のできないでは、大大のでは、大りでは、大りでは、大りでは、大りでは、大りでは、大りでは、大りでは、大り	3-1-6-7

<b>∕</b> (==	<b>→</b>	<i>5</i> -5	Ø	+#	T 任		写真管理項目	₩ <del></del>
編	章	節	条	項	L 工 種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
3 土木工事共通編	1一般施工	6一般舗装工	7		アスファルト舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	幅	各層毎80mに1回 「下 S 等 理 後 」 ただし、「 T S 等 理 と で で で で で で で で で で で で で で で で で で	3-1-6-7
			7		アスファルト舗装工(上層路盤工)をメント(上層路盤工)を定処理工	敷均し厚さ転圧状況整正状況	各層年400mに1回 「個年年」 「個年中」 「個年年) 「日本年後」 「日本年後」 「日本のででは、1回 「「一年後」 「日本のでででででででででででででででででででででででででででででででででででで	3-1-6-7

<i>1</i> ===	44	-	A		- **		写真管理項目	-be
編	章	節	条	項	工種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
3 土木工事共通編	般施工	6一般舗装工	7		アスファルト舗装 工(上層路盤工) セメント(石灰) 安定処理工	幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式 を用いた出標(案)」、 「来形管理要)」、 「地上型いた場合でである。」、 は地上型いた場合でである。 が一次のでは、 が一次のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	
			7		アスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況 整正状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕 各層毎400mに1回 〔整正後〕	3-1-6-7
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方領 にだし、「TS等光波方領 で用いた出編)(「来形管理案)」・マ には事事では、「本のでは、 が出来では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	3-1-6-7
			7		アスファルト舗装工 (基層工)	整正状況 タックコート、 フ゜ライムコート	400mに1回 〔整正後〕 各層毎に1回 〔散布時〕	3-1-6-7

		tot.	-				写真管理項目	
編	章	節	条	項	L 工 種	撮影項目	撮影頻度[時期]	- 摘要
3 土木工事共通編	1一般施工	6一般舗装工	7		アスファルト舗装工(基層工)	幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波領 だだいた田来形管理(案)」、 「一来形で大力で、出来がでで、大力で、出来がでで、大力で、大力で、大力で、大力で、大力で、大力で、大力で、大力で、大力で、大	3-1-6-7
			7		アスファルト舗装工 (表層工)	整正状況 タックコート、 プ <sup>*</sup> ライムコート 平坦性	400mに1回 〔整正後〕 各層毎に1回 〔散布時〕 1工事に1回 〔実施中〕	3-1-6-7
			8		半たわみ性舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況 整正状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕 各層毎400mに1回 〔整正後〕	3-1-6-8
						厚さ	各層毎200mに1回 「整定後」 「TS等光度」 大を用後」 大を用紙を理解と、「不形管理」 「来形で大変」、一本では、一本では、一本では、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	3-1-6-8

<i>/</i> ===	<del>-</del> -t-r-	forton.	<i>b</i> 7		15		写真管理項目	[-bere*
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
3 土木工事共通編	1一般施工	6一般舗装工	8		半たわみ性舗装工(下層路盤工)	幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式 を用いた出編)(案別)、「来形管理案)」、「来形管理案)」、「来の (対理などのでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	
			$\infty$		半たわみ性舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ転圧状況整正状況	各層年400mに1回 「下中」 各層年400mに1回 「下中」 各層年200mに1回 「下子でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	3-1-6-8

							写真管理項目	1-4
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
3 土木工事共通編	1一般施工	6一般舗装工	80		半たわみ性舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方気 だし、「TS等光波方領 にだし、「TS等光波方領 で用いた事理(案)」や理要)」や理 (大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大	3-1-6-8
						敷均し厚さ 転圧状況 整正状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕 各層毎400mに1回 〔整正後〕	-
						厚さ	各層年200mに1回 「整正後」 を開展である。 「本理」のでは、大領」を を関係である。 「大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大	

/ <del>=</del>	<del> </del>	Fr-K-	A	+T	T 45		写真管理項目	lete aut
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
3 土木工事共通編	一般施工	6一般舗装工	8		半たわみ性舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	幅	各層毎80mに1回 「整正後」 ただし、「TS等光波 をだし、「TS等光速要」 が理要し、「TS等光速要」 が来形管理案)」、 に出事編)(案スキ管理と が出来が出来がままます。 で素型レンた事編)(案型レンと ・ボーンと ・ボーンのでは、 ・ボーのでは、 ・ボーンのでは、 ・ボーンのでは、 ・ボーンのでは、 ・ボーンのでは、 ・ボーンのでは、 ・ボーンのでは、 ・ボーンのでは、 ・ボーンのでは、 ・ボーンのでは、 ・ボーンのでは、 ・ボーンのでは、 ・ボーンのでは、 ・ボー	3-1-6-8
			8		半たわみ性舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況 整正状況 幅	各層年400mに1回 「福年400mに1回 「福年400mに1回 「福年400mに1回 「福年後」 各層正後」 各層正後」 「TS等管理と、 「TS等でのである。 「TS等でのである。 「TS等でのである。 「TS等でのである。 「TS等でのである。 「TS等でのである。 「TS等でのである。 「TS等でのである。 「TS等でのである。 「では、 「では、 「では、 「では、 「では、 「では、 、 、では、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	3-1-6-8
			8		半たわみ性舗装工 (基層工)	整正状況 タックコート、 プ <sup>°</sup> ライムコート	400mに1回 〔整正後〕 各層毎に1回 〔散布時〕	3-1-6-8
			8		半たわみ性舗装工 (表層工)	整正状況 タックコート、 プ <sup>®</sup> ライムコート 浸透性ミルク注入 状況	400mに1回 〔整正後〕 各層毎に1回 〔散布時〕 400mに1回 〔注入時〕	3-1-6-8

		tot.	-				写真管理項目	
編	章	節	条	項	工 種	撮影項目	撮影頻度[時期]	┪っちゃっぱっぱっぱい
3 土 木	1 一 般	6 一般	8		半たわみ性舗装工 (表層工)	平坦性	1工事1回〔実施中〕	3-1-6-8
工事	施工	舗装	9		排水性舗装工(下 層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-1-6-9
共通編		工				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	-
						厚さ	各層年200mに1回 〔整し、「TS等光波方領 ただいた出来形(案)」を 無し、「TS等光波質 大だいた出来形(案)」を 無いた出来が(案)」を が大力では、 がたい、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が	
						幅	する場合は各層毎1工事に 1回 [整正後] 各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「TS等光波方式 を用いた出来形管理要領 (舗装工事編) (案)」、 「地上型レーザースキャ	
							ナーを用いた出来形管理要 領(舗装工事編) (案)」、「地上移動体搭 載型レーザースキャナーを 用いた出来形管理要領(T S(ノンプリズム方式)を 用いた出来形管理要領(まる 用いた出来形管理要領(よる 場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	

/ <del>==</del>	<del></del>	Fr-K-	A	+3-	T 任		写真管理項目	<b> </b>
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	- 摘要
3 土 木	1 一 般	6 一般	9		排水性舗装工(上 層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-1-6-9
工事共	施工	舗装工				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
(通編)						厚さ	各層毎200mに1回 「整正後」 ただし、「TS等光理」 大だいた田編)(一大変をでで、 一大変でで、 一大変でで、 一大変でで、 一大変でで、 一大変でで、 一大変でで、 一大変でで、 一大変でで、 一大変でで、 一大変でで、 一大変でで、 一大変でで、 一大変でで、 一大変でで、 一大変でで、 一大変でで、 一大変でで、 一大変でで、 一大変でで、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方領」 ただいた出編)(一来形管理案)」や理 (本型いた事編)(一次を用装工事に出編)が一一、 (本型いた明報上を用がまで、 ででは、一、 でででは、でででは、ででででででででででできます。 でででは、でででできます。 でででは、でででできます。 でででは、でででできます。 ででできます。 でででできます。 ででできます。 ででできます。 ででできます。 ででできます。 ででは、このでは、このでは、このでは、このできます。 ででは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ	
			9		排水性舗装工(上 層路盤工) セメント(石灰) 安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況 整正状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕 各層毎400mに1回 〔整正後〕	3-1-6-9

<i>/</i>	44	- Franka	ħ.		- 45		写真管理項目	late are
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
3 土木工事共通編	1 一般施工	6一般舗装工	9		排水性舗装工(上層路盤工)と対して、一角では、一角では、一角では、一角では、一角では、一角では、一角では、一角では	厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただり ただけいたとのでは、「TS等理要)とでは、「TS等でででででででででででででででででででででででででででできまれる。」では、「は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	3-1-6-9
						H	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただり、「TS等光波方領 に大きに、「TS等でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	
			9		排水性舗装工 (加熱アスファル ト安定処理工)	敷均し厚さ転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-1-6-9
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	

		tot.	-				写真管理項目	
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	┪
3 土木工事共通編	1一般施工	6一般舗装工	9		排水性舗装工 (加熱アスファル ト安定処理工)	幅	各層年200mに1回 〔整し、「TS等光速 ででは、「TS等光速 ででは、「TS等光速 ででは、「TS等光速 ででは、「TS等光で ででは、「TS等光で ででは、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	3-1-6-9
			9		排水性舗装工(基 層工)	整正状況 タックコート、 フ゜ライムコート	400mに1回 〔整正後〕 各層毎に1回 〔散布時〕	3-1-6-9
			9		排水性舗装工(表層工)	整正状況  タックコート、 プ <sup>*</sup> ライムコート  平坦性	400mに1回 〔整正後〕 各層毎に1回 〔散布時〕 1工事に1回 〔実施中〕	3-1-6-9

<i>/</i> ==	<del></del>	forfar.	<i>h</i> 7				写真管理項目	1-4
編	章	節	条	: 項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
3 土 木	1 一 般	6 一般	10		透水性舗装工 路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-1-6-10
工事	施工	舗装				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
共通編		工				厚さ	各層年200mに1回 「整正後」 ただいた事でで、 「大きので、 「大きので、 「大きので、 「大きので、 「大きので、 「大きので、 には、 「大きので、 には、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式 を用いた出来形管理要員、 「地上型レーザースキ理要 (地上型レーザースキ理明 「地上型レーサーと開いた出籍」、「地上型いた出籍」、「中で出籍」、「中で出籍」、「中で出籍」、「中では、「大会を開いた。」、「は、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」	
			10		透水性舗装工表層工	整正状況 タックコート、 プ <sup>*</sup> ライムコート	400mに1回 〔整正後〕 各層毎に1回 〔散布時〕	3-1-6-10
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕	-
			11		グースアスファル ト舗装工 (加熱アスファル	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-1-6-11
					卜安定処理工)	整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	

<b>∕</b> □	- <del>*</del> *	<i>k</i> -k-	A	TE.	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		写真管理項目	₩ <b>.</b> #								
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	- 摘要								
3 土木工事共通編	1一般施工	一般舗	11		グースアスファル ト舗装工 (加熱アスファル ト安定処理工)	幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等理要 (新型し、「TS等理要)」、 を用いた事編)(一次を開装工事に (大学型のでは、「地上型のでは、 では、「地上型のでは、 では、「中ででは、「のでは、 では、「では、では、 では、では、では、では、 では、では、では、 では、では、では、 では、では、 では、では、 では、	3-1-6-11								
			11		グースアスファル ト舗装工(基層 工)	整正状況 タックコート、 ア ライムコート	400mに1回 〔整正後〕 各層毎に1回 〔散布時〕	3-1-6-11								
											11		グースアスファル ト舗装工(表層 工)	整正状況 タックコート、 プ <sup>®</sup> ライムコート 平坦性	400mに1回 〔整正後〕 各層毎に1回 〔散布時〕 1工事に1回	3-1-6-11
			12		コンクリート舗装	敷均し厚さ	〔実施中〕 各層毎400mに1回	3-1-6-12								
							工(下層路盤工)	転圧状況整正状況厚さ	[施工中] 各層年400mに1回 [整正後] 各層年200mに1回 [整正後] 不S等理をした。第一次でででででででででででででででででででででででででででででででででででで							

<i>t</i> ==	₩.	fr-fr-	A	<del></del>	工 任		写真管理項目	松田									
編	章	節	条	項	L 工 種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要									
3 土木工事共通編	1一般施工	6一般舗装工	一般舗装	一般舗装	一般舗装	一般舗装	一般舗装	一般舗装	一般舗装	一般舗装	一般舗装	12		コンクリート舗装工(下層路盤工)	幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光速度」 ただし、「TS等光速度」 が一来形で異)」、 に出編。が一来形で案と、 は地上を用いままで、 が一本形では、 が一本形では、 が一本形ででは、 が一本形でででである。 では、 が一本のでは、 が一本のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	3-1-6-12
				12		コンクリート舗装工(粒度調整路盤工)	敷均し厚さ転圧状況整正状況	各層年400mに1回 「「大田」」を 「「大田」」を 「大田」」を 「大田」」を 「大田」、「大田」」を 「大田」、「大田」、「大田」、「大田」、「大田」、「大田」、「大田」、「大田」、	3-1-6-12								

<b>∕</b> ⁄≕	7/6	<i>5</i> -5-	Ø	+ <del>**</del>	·		写真管理項目	松邢									
編	章	節	条	項	工種 	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要									
3 土木工事共通編	1一般施工	6 一般舗装工	一般舗装	一般舗装	一般舗装	一般舗装	一般舗装	一般舗装	一般舗装	一般舗装	一般舗装	12		コンクリート舗装工(粒度調整路盤工)	幅	各層毎80mに1回 「整正後」 ただし、「TS等理」 をだし、「TS等理」 を用いた用線ででででででででででででででででででででででででででででででででででで	3-1-6-12
				12		コンクリン ( アンクリン ( アン・ アン・ アン・ アエ)	敷切   下	各[ 400mに1 回 に 1 回 に 1 回 に 1 回 に 1 回 に 1 回 に 1 回 に 1 回 に 1 回 に 1 回 に 1 のの 正 ア 要 し い 等 管 ( 一来) ま を 前 い で 来編一 た 事 体 ナ 領 」 大 要 、 出 ま と が ま ア 要 し い ま 大 理 実 ス 形 実 型 用 装 下 を 舗 り 」 の で ア 要 し い ま 土 を 舗 上 を 前 り ( い 式 領 に 較 層 に で 来 に 工 要 し か ま で 実 ズ 管 案 ズ 管 案 ズ で 要 し い 工 更 に を 請 り 」 1 で ま で ま で ま で ま で い 工 厚 管 事 で は か 場 で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で	3-1-6-12								

<i>/</i>	<del></del>	forfar	ht.		- 46		写真管理項目	[-t
編	章	節	条	項	工種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
3 土木工事共通編	1一般施工	6一般舗装工	12		コンクリート舗装 工(セメント(石 灰・瀝青)安定処 理工)	幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式 を用いた出編)(不 (舗装工レントで (調装工レントで (地上型いた出編) (大田、本ので (本田、本ので (本田、本ので (本田、本ので (本田、本ので (本田、大ので	3-1-6-12
			12		コンクリート舗装工(アスファルト中間層)	整正状況 タックコート、アプライムコート 幅	400mに1回 〔整正後〕 各層毎に1回 〔下を開布時〕 各層毎80mに1回 (下を開布でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	3-1-6-12
			12		コンクリート舗装工(コンクリート舗装版工)	石粉、 プライムコート スリップ バー、 タイバー寸法、 位置 鉄網寸法 位置 平坦性	各層毎に1回 〔散布時〕 80mに1回 〔据付後〕 80mに1回 〔据付後〕 1工事に1回 〔実施中〕	3-1-6-12

/ <del>==</del>	<del></del>	<i>6-6-</i>	A	+ <del></del>	- 任		写真管理項目	lete aud
編	章	節	条	項	L 工 種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
3 土木工事共通編	1一般施工	6一般舗装工	19		コンクリート舗装工(コンクリート舗装版工)	厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 ただいた野管理と、 がでででででででででででででででででででででででででででででででででででで	3-1-6-12
			12		コンクリート舗装 工(転圧工) 下層路盤工	敷均し厚さ転圧状況整正状況	各層毎400mに1回 「下中」 各層毎400mに1回 「下中」 各層毎400mに1回 「下後」 各層をでは、「下のでは、「下のでは、「下のでででででででででででででででででででできます。」とは、「一のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	3-1-6-12

<i>t</i> ==	₩.	fr-fr-	A	<del></del>	- Æ		写真管理項目	lete and
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	- 摘要
3 土木工事共通編	1一般施工	般舗装工	12		コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工)リート版工)下層路盤工	幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等理と、「TS等理と、「TS等理のでは、」 を用いた出編)(「大きでは、「大きでは、」、「大きでででは、では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	3-1-6-12
			12		コンク リーンク リーンク リーンク リーンク リーンク リーンク 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き	敷	各層年400mに1回 「毎400mに1回 「毎年400mに1回 「毎年後」 「日本後」 「日本後」 「日本後」 「日本後」 「日本後」 「日本後」 「日本後」 「日本後」 「日本後」 「日本後」 「日本後」 「日本後」 「日本後」 「日本後」 「日本のでは、一本のでは、「日本のでは、「	3-1-6-12

			4-	_			写真管理項目	
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
3 土木工事共通編	1一般施工	6一般舗装工	12		コンクリート舗装工(転圧コンクリート制装リート版工) サルカリートのでは、対象では、対象では、対象では、対象では、対象では、対象では、対象では、対象	幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方領、 下来形管(案)、大変でで、 には、「一球ででで、 には、「一球ででで、 には、「一がでででで、 には、「一がでででで、 には、ででででで、 には、ででででで、 では、がでででで、 では、でいるでででででで、 では、でいるででででででででで、 では、でいるででででででででいる。 では、では、では、 では、では、では、 では、では、 では、では、 では、では、 では、	3-1-6-12
			12		コンクリート ボートル (転版 T) (転版 T) (本版 T	転圧状況 整正状況	各層400mに1回 「福年400mに1回 「大阪では、1回には、1000㎡に1回には、1000㎡に1回には、1回には、1回には、1回には、1回には、1回には、1回には、1の00㎡に1回には、1の00㎡に1回には、1の00㎡に1回には、1回には、1回には、1回には、1回には、1回には、1回には、1のでは、1回には、1のでは、1のでは、1のでは、1のでは、1のでは、1のでは、1のでは、1ので	3-1-6-12

		tot.	4				写真管理項目	
編	章	節	条	項	L 工 種	撮影項目	撮影頻度[時期]	- 摘要
3 土木工事共通編	一般施工	6一般舗装工	12		コンクリート舗装 工(転圧コンク リート版工) セメント(石灰・ 瀝青)安定処理工	幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方領 にだいた出来形(京等理)、 には、「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、」、 では、「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、」、 では、「中華のでは、「「)のでは、「、」、「は、「、」、「、」、「、」、「、」、「、」、「、」、「、」、「、」	3-1-6-12
			12		コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工)アスファルト中間	整正状況 タックコート、 ア・ライムコート  幅	400mに1回 〔整正後〕 各原在に1回 〔を一度では、1回では、1回では、1回では、1回では、1回では、1回では、1回では、1回	3-1-6-12
			12		コンクリート舗装 工(転圧コンク リート版工)	敷均し厚さ 転圧状況	400mに1回 〔施工中〕	3-1-6-12

							写真管理項目	
編	章	節	条	項	工種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
3 土木工事共通編	1一般施工	6一般舗装工	12		コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工)	厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据「TS等光波方 ででしただいた工事でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	3-1-6-12
							[実施中]	
			12		コンクリート舗装 工(連続鉄筋コン クリート舗装工)	プ。ライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	3-1-6-12
						鉄筋寸法、位置	80mに1回 〔据付後〕	
						横膨張目地部 ダウェルバー 寸法、位置	1施工箇所に1回 〔据付後〕	
						縦そり突合せ 目地部・縦そ りダミー目地 部タイバー寸 法、位置	80mに1回 〔据付後〕	
						平坦性	1工事に1回〔実施中〕	

/s==	75	<i>6-6-</i>	A	***	-		写真管理項目	
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	- 摘要
3 土木工事共通編	1一般施工	一般舗装工	12		コンクリート舗装工(連続鉄筋コンクリート舗装工)	厚さ	各層年200mに1回 〔型枠据付後〕 〔型枠据付プカ後〕 ではカリカででは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	3-1-6-12
			13		薄層カラー舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況 整正状況 厚さ	各層毎400mに1回 [施工中] 各層毎400mに1回 (整正後] 各層毎200mに1回 (整正後] 各層毎80mに1回 (整正後] ただし、「TS等光波方式 を用いた出来形管理要領 (舗装工事編) (案)」に よる場合は各層毎1工事に1回 [整正後]	3-1-6-13
			13		薄層カラー舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況 整正状況 厚さ 幅	各層毎400mに1回 [施工中]  各層毎400mに1回 [整正後]  各層毎200mに1回 [整正後]  各層毎80mに1回 [整正後]  ただし、「TS等光波方式 を用いた出来形管理要領 (舗装工事編) (案)」に よる場合は各層毎1工事に1回 [整正後]	3-1-6-13

<i>/</i>	<del></del>	-	<i>h</i> 7		- **		写真管理項目	[- <del>  </del>							
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	- 摘要							
3 土 木	1 一 般	6 一般	13		薄層カラー舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-1-6-13							
工事	施工	舗装工			安定処理工	安定処理工	整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕							
共通編		1				厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写 真不要								
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式 を用いた出来形管理要領 (舗装工事編)(案)」に よる場合は各層毎1工事に1 回 〔整正後〕								
			13		薄層カラー舗装工 (加熱アスファル ト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-1-6-13							
					1 女儿及在工/	整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕								
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式 を用いた出来形管理要領 (舗装工事編) (案)」に よる場合は各層毎1工事に1 回 〔整正後〕								
			13	13	13	13	13	13	13	13		   薄層カラー舗装工   (基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	3-1-6-13
						タックコート、 フ゜ライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕								
						厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕								
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式 を用いた出来形管理要領 (舗装工事編)(案)」に よる場合は各層毎1工事に1 回 〔整正後〕								

<i>1</i> ==	4.	-	A7		TT		写真管理項目	1-4
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	- 摘要
3 土 木	1 一般	6 一般	14		ブロック舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-1-6-14
工事共通	施工	舗装工				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
通編		1				厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式 を用いた出来形管理要領 (舗装工事編)(案)」に よる場合は各層毎1工事に1 回 〔整正後〕	
			14		ブロック舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-1-6-14
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						幅 I	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式 を用いた出来形管理要領 (舗装工事編)(案)」に よる場合は各層毎1工事に1 回 〔整正後〕	
			14		ブロック舗装工 (上層路盤工) セメント (石灰)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	3-1-6-14
					安定処理工	整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写 真不要	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式 を用いた出来形管理要領 (舗装工事編)(案)」に よる場合は各層毎1工事に1 回 〔整正後〕	

<b>∅</b> ≓	章	節	条	西	工任		写真管理項目	<del> </del>		
編	早	即	采	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	┪		
3 土木工	1 一般施	6一般舗	14		ブロック舗装工 (加熱アスファル ト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況 整正状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕 各層毎400mに1回	3-1-6-14		
事共通編	工	装工				幅	〔整正後〕 各層毎80mに1回 〔整正後〕			
							ただし、「TS等光波方式 を用いた出来形管理要領 (舗装工事編) (案)」に よる場合は各層毎1工事に1 回 〔整正後〕			
			14		ブロック舗装工 (基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕 各層毎に1回	3-1-6-14		
						プ。ライムコート	〔散布時〕			
			15		路面切削工	幅 厚さ(基準 高)	1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、「TS等光波方式 を用いた出来形管理要領 (舗装工事編)(案)」に よる場合は1工事に1回 〔施工後〕	3-1-6-15		
				16		舗装打換え工	幅 延長 厚さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-1-6-16	
					17		オーバーレイ工	平坦性	1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-1-6-17
						整正状況	400mに1回 [施工後]			
		7 地盤	「個	幅	幅	40mに1回〔施工後〕	3-1-7-2			
		改良工		40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-1-7-3					
			5		パイルネットエ	厚さ幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-1-7-5		
			<u>-</u>	6		サンドマット工	施工厚さ幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-1-7-6	

		*.*.	4-	_			写真管理項目											
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	· 摘要										
3 土木工事共通編	1一般施工	7地盤改良工	7		バーチカルドレー ンエ (サンドドレーン エ) (ペーパードレー ンエ) (袋詰式サンドドレーン (袋詰式サンドドレーンス) 締固め改良工 (サンドコンパク ションパイルエ)	打込長さ 出来ばえ 施工状況 杭径 位置・間隔 砂の投入量	200㎡又は1施工箇所に1回 〔打込み前後、施工中〕 200㎡又は1施工箇所に1回 〔打込後〕 全数量 〔打込前後〕	3-1-7-7										
			9		固結工 (粉末噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (スラリー攪拌工) (生石灰パイルエ)	位置・間隔 杭径 深度	1施工箇所に1回 〔打込後〕 1施工箇所に1回 〔打込前後〕	3-1-7-9										
		10 仮設工	5		土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	変位 根入長 数量	40m又は1施工箇所に1回 〔打込前〕 全数量 〔打込後〕	3-1-10-5										
			5	土留・仮締切工 (アンカー工)	削孔深さ 配置誤差	1施工箇所に1回 〔削孔後〕 1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-1-10-5											
3 土 木 工	1 一般施	10 仮設工	仮 設	5		土留・仮締切工 (連節ブロック張 り工)	法長	200m又は1施工箇所に1回 [施工後] ただし、根入部は40mに1 回	3-1-10-5									
事共通編	工			-	-			<del></del>	<u></u>	<u></u>	<u></u>	<u></u>	5		土留・仮締切工 (締切盛土)	天端幅 法長	250m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-1-10-5
ЛУПП						5		土留・仮締切工 (中詰盛土)	出来ばえ	250m又は1施工箇所に1回 〔施工前後〕	3-1-10-5							
			9		地中連続壁工(壁式)	連壁の長さ 変位	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-1-10-9										
			10		地中連続壁工(柱列式)	連壁の長さ 変位	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-1-10-10										
								22		法面吹付工		第3編1-14-3吹付工に準ずる	3-1-10-22					

<i>,</i> —	-4-4	مادة	4				写真管理項目	luba
編	章	節	条	項	工種	撮影項目	撮影頻度[時期]	- 摘要
3 土 木 工	1 一般施	12 工場製	1		鋳造工(金属支承 工)	製作状況	適宜 〔製作中〕	3-1-12-1
事共通		<b>袋作工</b>	1		鋳造工(大型ゴム 支承工)	製作状況	適宜 〔製作中〕	3-1-12-1
編			1		仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1 回 〔原寸時〕	3-1-12-1
					製作状況	適宜 〔製作中〕		
			1		刃口金物製作工	刃口高さ 外周長	1施工箇所に1回 〔仮組立時〕	3-1-12-1
			3		桁製作工(仮組立 による検査を実施 する場合)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1 回 〔原寸時〕	3-1-12-3 ※シミュレー
					<ul><li>(シミュレーション仮組立検査を行う場合)</li></ul>	製作状況	適宜 〔製作中〕	ション仮組立 検査の場合は 仮組立寸法を
						仮組立寸法 (撮影項目は適 宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	省略
			3		桁製作工(仮組立 検査を実施しない 場合)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1 回 [原寸時]	3-1-12-3
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
			3		桁製作工(鋼製堰 堤製作工(仮組立 時))	仮組立寸法 (撮影項目は適 宜)	1基に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	3-1-12-3
			4		検査路製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1 回 〔原寸時〕	3-1-12-4
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
			5		鋼製伸縮継手製作工		1橋に1回又は1工事に1 回 〔原寸時〕	3-1-12-5
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	
			6		落橋防止装置製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	3-1-12-6

		章 節					写真管理項目			
編	章	節	条	項	工  種		撮影頻度[時期]	摘要		
3 土 木	1 一般	12 工 場	6		落橋防止装置製作工	製作状況	適宜 〔製作中〕	3-1-12-6		
I I.	施工	製作	7		橋梁用防護柵製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1 回 〔原寸時〕	3-1-12-7		
事共通編		工				製作状況	適宜 〔製作中〕			
			8		アンカーフレーム 製作工	仮組立寸法 (撮影項目は 適宜)	1橋に1回又は1工事に1 回 〔仮組立時〕	3-1-12-8		
			9		プレビーム用桁製 作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1 回 〔原寸時〕	3-1-12-9		
						製作状況	適宜 〔製作中〕			
							仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1 回 〔仮組立時〕		
			10	鋼製排水管製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1 回 〔原寸時〕	3-1-12-10			
						製作状況	適宜 〔製作中〕			
			11		工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	3-1-12-11		
								素地調整状況 (塗替)	部材別 〔施工前後〕	
						塗装状況	各層毎に1回 〔塗装後〕	-		
		13橋梁架設工	1		架設工(鋼橋) (クレーン (クレーブルク (ケーブルンク (ケーン (ケーン (グリーン (グリーン (グリーン (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回〔架設中〕	3-1-13-1		

							写真管理項目	
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
3 土木工事共通編	1一般施工	13橋梁架設工	2		架設工 (コンクリート 橋) (クレーン架設) (架設大架設 (大学で (移動) (でで (ででで (ででで (でででで (ででで (でででで (ででで (	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	3-1-13-2
		14 法面工	2		植生工 (種子散布工) (張芝工) (筋芝工)	材料使用量	1工事に1回 〔混合前〕	3-1-14-2
		1			(mとエ) (市松芝工) (植生シートエ、 植生マットエ) (植生筋工)	土羽土の厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	
					(恒生励工) (人工張芝工) (植生穴工)	法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
			2		植生工 (植生基材吹付 工)	清掃状況	200m又は1施工箇所に1回 〔清掃後〕	3-1-14-2
					(客土吹付工)	ラス鉄網の重 ね合せ寸法	200m又は1施工箇所に1回 〔吹付前〕	
						厚さ(検測 孔)	200㎡又は1施工箇所に1回 〔吹付後〕	
						法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
						材料使用量	1工事に1回 〔混合前〕	

<i>i</i> —	-4.4	£-£-	<i>t</i>				写真管理項目	leba - rent
編	章	節	条	項	工種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
3 土 木	1 一般	14 法 面	3		吹付工 (コンクリート) (モルタル)	清掃状況	200m又は1施工箇所に1回 〔清掃後〕	3-1-14-3
木工事共通	施工	工				ラス鉄網の重 ね合せ寸法	200m又は1施工箇所に1回 〔吹付前〕	
通編						法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
						厚さ(検測 孔)	200㎡又は1施工箇所に1回 〔吹付後〕	
			4		法枠工 (現場打法枠工) (現場吹付法枠 工)	法長、 幅、 高さ、 吹付け枠中心 間隔	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-1-14-4
			4		法枠工(プレキャスト法枠工)	法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-1-14-4
			6		アンカーエ	削孔深さ	1施工箇所に1回 〔削孔後〕	3-1-14-6
						配置誤差	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
		15 擁 壁	1		場所打擁壁工	裏込厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	3-1-15-1
		工				厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
			2		プレキャスト擁壁 エ	据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	3-1-15-2
			3		盛土補強工 (補強土 (テール アルメ) 壁工法) (多数アンカー式 補強土工法) (ジオテキスタイ ルを用いた補強土 工法)	高さ鉛直度	120m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-1-15-3
			4		井桁ブロック工	裏込厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	3-1-15-4
						法長厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	

			4-1	_			写真管理項目	
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
3 土木工事共通	1一般施工	16 浚渫工	3		浚渫船運転工 (ポンプ浚渫船) (グラブ船) (バックホウ浚渫 船)	運転状況	1施工箇所に1回 〔施工後〕	3-1-16-3
型編 		18 床版工	1		床版・横組工	幅 厚さ 鉄筋の有効 高 さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1 スパンに 1 回 〔打設前後〕	3-1-18-1
4 河川編	1 築堤・護岸	7 法覆護岸工	4		護岸付属物工	幅高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	4-1-7-4
		10 水制工	8		杭出し水制工	径 杭長 幅 方向	1施工箇所に1回 〔打込み前〕 1施工箇所に1回 〔施工後〕	4-1-10-8
		13 光ケーブ	3		配管工	配管状況	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	4-1-13-3
		ル配管工	4		ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所に1 回 〔施工後〕	4-1-13-4
	3 樋門・樋笠	5 樋門・樋笠	6		函渠工 (本体工)	厚さ 幅 内空幅 内空高	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	4-3-5-6
	管	管本体工	6		函渠工 (ヒューム管) (PC管) (コルゲートパイ プ) (ダクタイル鋳鉄 管)	据付状況	120m又は1施工箇所に1回 〔巻立前〕	4-3-5-6

							写真管理項目				
編	章	節	条	項	工種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要			
4 河 川編	1 築 堤・		7		翼壁工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	4-3-5-7			
	護岸		8		水叩工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	4-3-5-8			
	4 水 門	6水門本	1		水門	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	4-4-6-1			
		体工			扉体、戸当り及び 閉開装置		機械工事施工管理基準 (案)参照				
					水門塗装		機械工事施工管理基準(案)参照				
			7 8 9 10 11		床版工 堰柱工 門柱工 ゲート操作台工 胸壁工	厚さ幅高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	4-4-6-7 4-4-6-8 4-4-6-9 4-4-6-10 4-4-6-11			
		9鋼管理5	10		支承工(鋼製支承)	支承取付状況	1スパンに1回 〔取付後〕	4-4-9-10			
		橋上部工 12橋梁付属物工○鋼	10		支承工(ゴム支 承)	支承取付状況	1 スパンに 1 回 〔取付後〕	4-4-9-10			
			4		地覆工	地覆の幅 地覆の高さ 有効幅員	1施工箇所に1回 〔施工後〕	4-4-12-4			
			物工○鋼	物工○鋼	物工○鋼	物工	5 6		橋梁用防護柵工 橋梁用高欄工	幅高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕
		理橋∪	7		検査路工	幅高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	4-4-12-7			
	5 堰	6可動堰本体工	13 14		開門工 土砂吐工	厚幅高長	1施工箇所に1回 [施工後]	4-5-6-13 4-5-6-14			

	L		4-	_			写真管理項目	培西
編	章	節	条	項	工種	撮影項目	撮影頻度[時期]	- 摘要
4河川編	5 堰	7 固定堰本体工	8 9 10		堰本体工 水叩工 土砂吐工	厚さ幅高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	4-5-7-8 4-5-7-9 4-5-7-10
		8魚道工	3		魚道本体工	厚さ 幅 高さ	200m又は測定箇所毎に1回 〔施工後〕	4-5-8-3
		9管理橋下部工	2		管理橋橋台工	厚天端幅 (橋幅 大橋幅 (橋軸方向) 高 を の高 を の高 を 表 表 表 表 表 の 表 の る の る の る の る の る の る ら る ら る ら る ら る	1施工箇所に1回 〔施工後〕	4-5-9-2
	6排水	ド 機 、場	6		本体工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	4-6-4-6
	機場	本体工	7		燃料貯油槽工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	4-6-4-7
		5 沈砂池工	7		コンクリート床版 工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	4-6-5-7
	7床止め・	4床止め工	6		本体工(床固め本 体工)	天端幅 堤幅 水通し幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	4-7-4-6
	床固	5	4					4-7-5-4
	め	床固め工	8		水叩工	幅厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	4-7-4-8 4-7-5-7
			<u>'</u>					± 1 0-1
		5 床固め工	6		側壁工	天端幅長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	4-7-5-6

	-1-	444	-				写真管理項目	
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
5砂防編	1砂防堰堤	3工場製作工	4		鋼製堰堤仮設材製 作工	原寸状況 製作状況	1橋に1回又は1工事に1回 [原寸時] 適宜 [製作中]	5-1-3-4
		8コンクリー	4		コンクリート堰堤本体工	骨材採取製造 コンクリート 製造 運搬	月に1回 〔施工中〕	5-1-8-4
		- 卜堰堤工				打継目処理 打込・養生 天端幅 堤幅 水通しの幅	4 リフトに 1 回 〔施工中〕 測定箇所毎に 1 回 〔施工後〕	
			6		コンクリート側壁 工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	5-1-8-6
			8		水叩工	幅厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	5-1-8-8
		9鋼製堰!	5		鋼製堰堤本体工 (不透過型)	長さ 幅 下流側倒れ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	5-1-9-5
		堤工	5		鋼製堰堤本体工 (透過型)	堤長 堤幅 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	5-1-9-5
			6		鋼製側壁工	長さ 幅 下流側倒れ 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	5-1-9-6
	2 流路	5床固め工	8		魚道工	幅高さ厚さ	200m又は測定箇所毎に1回 〔施工後〕	5-2-5-8
	3 斜面対策	6山腹水路工	4		山腹明暗渠工	厚さ 幅 高さ 深さ	120m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	5-3-6-4

<i>/.</i>	-t-	for for	ħ			<i>++</i> .		写真管理項目	]_de	
編	章	節	条	項	エ	種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要	
5 砂防	3 斜 面	7 地下	4		集排水ボー 工	・リング	削孔深さ 配置誤差	1施工箇所に1回 〔施工後〕	5-3-7-4	
編	対策	水排除工	15		集水井工		偏心量 長さ 巻立て幅 巻立て厚さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	5-3-7-5	
		9 抑止杭工	6		合成杭工		偏心量 数量	1 施行箇所に1回 〔施工後〕 全数量 〔打込後〕	5-3-9-6	
6 ダム編	1コンクリー	4 ダムコンク			コンクリー 工 (本体)	・トダム	天端幅 ジョイント間 隔 リフト高 堤幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	6-1-4	
	トダム	リートエ			コンクリー 工 (水叩)	・トダム	ジョイント間 隔 幅 長さ 打継目処理	測定箇所毎に1回 〔施工後〕 奇数ブロック毎に岩着部中 間リフトに1回	6-1-4	
						コンクリー 工(副ダム		ジョイント間 隔 リフト高 堤幅 堤長	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	6-1-4
					コンクリー 工(導流壁		ジョイント間 隔 リフト高 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	6-1-4	
	2 フィ	3 盛立	5		コアの盛立	-	外側境界線	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	6-2-3-5	
	ルダム	エ	6		フィルター	・の盛立	外側境界線 盛立幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	6-2-3-6	
	ム		7		ロックの盛	拉	外側境界線	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	6-2-3-7	
					フィルダム 吐)	、(洪水	ジョイント間 隔 厚さ 幅 リフト高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	6-2	

	-1-	444	-	-			写真管理項目	
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
6ダム編	3基礎グラウチング	3ボーリングエ			ボーリング工	ボーリング状 況 水押テスト状 況 グラウト状況 深度 配置誤差 コアー	ブロック毎に1回 〔施工中〕 地質変化毎全数量 「***取終〕	6-3-3
7	1	3	2		遮音壁支柱製作工	部材長	〔抜取後〕 1施工箇所に1回	7-1-3-2
道路編	道路改良	3工場製作工	2			孙州 区	〔製作後〕	1-1-3-2
		9カルバートエ 11	6		場所打函渠工	厚さ 幅 (内空) 高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	7-1-9-6
		落	落石	落石防止網工	幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕	7-1-11-4	
		石雪害防	5		落石防護柵工	高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	7-1-11-5
		1000年工	6		防雪柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	7-1-11-6
			7		雪崩予防柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ アンカー長	1施工箇所に1回 〔施工後〕	7-1-11-7
		12 遮音壁	4		遮音壁基礎工	幅高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前後]	7-1-12-4
		Н	5		遮音壁本体工	支柱間隔 支柱ずれ 支柱倒れ 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	7-1-12-5

<i>,</i> —	4	£=£=	4				写真管理項目	lebe erre
編	章	節	条	項	工種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
7道路編	2 舗装	4舗装工			歩道路盤工 取合舗装路盤工 路肩舗装路盤工	敷均し厚さ 転圧状況 整正状況 厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕 各層毎400mに1回 〔整正後〕 各層毎200mに1回	7-2-4
					歩道舗装工	幅 整正状況	〔整正後〕 各層毎80mに1回 〔整正後〕 400mに1回	7-2-4
					取合舗装工 路肩舗装工 表層工	タックコート、 フ <sup>°</sup> ライムコート 平坦性	〔整正後〕 各層毎に1回 〔散布時〕 1工事に1回 〔実施中〕	
		5排水構造物工(路面排水工)	9		排水性舗装用路肩排水工	据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	7-2-5-9
		7 踏掛版工	4		踏掛版工 (コンクリート 工) (ラバーシュー) (アンカーボル ト)	<コンクリートエ〉 各部の厚さ くラバーシュー〉 各部の長さ 〈アンカーボルト〉 中心の一 アンカーボルト〉 中心カー アンカー アンカー アンカー	1施工箇所に1回 〔施工後〕	7-2-7-4

			4-	_			写真管理項目	
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
7道路編	2 舗装	9 標識工	4		大型標識工(標識 基礎工)	幅高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	7-2-9-4
			4		大型標識工(標識 柱工)	設置高さ	1施工箇所に1回	7-2-9-4
		12 道 路	5		ケーブル配管工	配管状況	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	7-2-12-5
		付属施設	5		ケーブル配管工 (ハンドホール)	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	7-2-12-5
		工	6		照明工(照明柱基 礎工)	幅高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前後]	7-2-12-6
	3橋梁下部	3工場製作工	က		鋼製橋脚製作工	原寸状況 製作状況 仮組立寸法 (撮影項目は適 宜)	1脚に1回又は1工事に1回 [原寸時] 適宜 〔製作中〕 1脚に1回又は1工事に1回 [仮組立時]	7-3-3-3
		6橋台工	8		橋台躯体工	厚さ 天端幅(橋軸方向) 敷幅(橋軸方向) 高さ の高さ の高さ 野端長 敷長	全数量 〔型枠取外し後〕	7-3-6-8
		7 RC橋脚工	9		橋脚躯体工 (張出式)	厚さ幅 東幅 恵高さ 天 敷長	全数量 〔型枠取外し後〕	7-3-7-9
			9		橋脚躯体工(ラーメン式)	厚さ 実端幅 敷幅 高さ 長さ	全数量 〔型枠取外し後〕	7-3-7-9

				_			写真管理項目	
編	章	節	条	項	工種	撮影項目	撮影頻度[時期]	- 摘要
7道路編	3橋梁下部	8鋼製橋	9		橋脚フーチング工 ( I 型・T型)	幅 高さ 長さ	全数量 〔型枠取外し後〕	7-3-8-9
	部	脚工	9		橋脚フーチング工 (門型)	幅高さ	全数量 〔型枠取外し後〕	7-3-8-9
			10		橋脚架設工(I型・T型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	7-3-8-10
			10		橋脚架設工(門型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	7-3-8-10
			11		現場継手工	継手部のすき間	1施工箇所に1回 〔施工後〕	7-3-8-11
	4 鋼橋上部	3 工場製作工	9		橋梁用高欄製作工	原寸状況 製作状況	1橋に1回又は1工事に1回 (原寸時) 適宜 〔製作中〕	7-4-3-9
	4 鋼橋上部	8橋梁付属物工	3		落橋防止装置工	アンカーボルト孔の削孔長	1施工箇所に1回〔削孔 後〕	7-4-8-3
	5コンクリート橋上部	6プレビーム桁橋工	2		プレビーム桁製作工(現場)	原寸状況 製作状況 仮組立寸法 (撮影項目は適宜) 幅高さ	1橋に1回又は1工事に1回 [原寸時] 適宜 〔製作中〕 1橋に1回又は1工事に1回 [仮組立時〕 析毎に1回 〔型枠取外し後〕	7-5-6-2

			4-	_			写真管理項目		
編	章	節	条	項	工種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要	
7道路編	6トンネ	4支保工	3		吹付工	岩質 湧水状況	岩質の変わる毎に1回 〔掘削中〕 適宜 〔掘削中〕	7-6-4-3	
	ル ( N A T M)					吹付面の清掃 状況 金網の重合せ 状況	80mに1回 〔清掃後〕 80mに1回 〔2次吹付前〕		
						吹付け厚さ (検測孔)	80mに1回 〔吹付後〕		
			4		ロックボルト工	位置間隔 角度 削孔深さ 孔径 突出量	施工パターン毎又は80mに 1 断面 〔穿孔中〕	7-6-4-4	
							ロックボルト 注入状況 ロックボルト	施工パターン毎又は80mに 1 断面 〔注入中〕 施工パターン毎又は80mに	
						打設後の状況	1断面〔打設後〕		
		5 覆工	3		覆エコンクリート工	覆工 (巻立空間) 覆工	1セントルに1回 〔型枠組立後〕 1セントルに1回	7-6-5-3	
						(厚さ)  幅 高さ	〔型枠取外し後〕 200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
			5		床版コンクリート	幅	200m又は1施工箇所に1回	7-6-5-5	
					エ	厚さ	〔施工後〕		
		6インバ	4		インバート本体工	インバート (厚さ)	40m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	7-6-6-4	
		トエ				幅(全幅)	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		

							写真管理項目		
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要	
7道路短	6トンタ	8 坑門工	4		坑門本体工	幅高さ	1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	7-6-8-4	
編	ネル(N	工	5		明り巻工	覆工 (巻立空間)	40m又は1施工箇所に1回 〔型枠組立後〕	7-6-8-5	
	A T M					覆工 (厚さ)	40m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕		
						幅 (全幅) 高さ(内法)	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
	11 共同溝	6 現場打	2		現場打躯体工	厚さ 内空幅 内空高	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	7-11-6-2	
		構築工	4		カラー継手工	厚さ 幅 長さ	1施工箇所に1回 〔設置後〕	7-11-6-4	
			5		防水工(防水)	幅	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	7-11-6-5	
			5		防水工(防水保 工)	護厚さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	7-11-6-5	
				7	5		防水工(防水壁)	高さ 幅 厚さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕
		7プレキャスト構築工	2		プレキャスト躯	体据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	7-11-7-2	

				_			写真管理項目						
編	章	節	条	項	工種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要					
7 道 路	12 電線	5 電線	2		管路工 (管路部)	敷設状況	100m又は1施工箇所に1回 〔敷設後〕	7-12-5-2					
編	<b>以共同溝</b>	<b>从共同溝工</b>	3		プレキャストボッ クス工 (特殊部)	据付状況	100m又は1施工箇所に1回 〔据付後〕	7-12-5-3					
			4		現場打ちボックス 工(特殊部)	厚さ 内空幅 内空高	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	7-12-5-4					
		6付帯設備工	2		ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	7-12-6-2					
	14 道路維持	4舗装工	5		切削オーバーレイ 工	平坦性	1施工箇所に1回 〔施工後〕 各層毎に1回 〔散布時〕	7-14-4-5					
					10.1 玉 4. 丁	整正状況	400mに1回 (施工後)	7 14 4 11					
			7		路上再生工	敷均厚 転圧状況 整正状況 厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕 各層毎400mに1回 〔整正後〕	7-14-4-11					
			11		グルービング工	出来ばえ	施工日に1回 (施工前後)	7-14-4-11					
	16道路修繕	3工場製作	4		桁補強材製作工	原寸状況製作状況	1橋に1回又は1工事に1 回 [原寸時] 適宜 [製作中]	7-16-3-4					
	善 	工									仮組立寸法 (撮影項目は 適宜)	1橋に1回又は1工事に1 回 〔仮組立時〕	
		22橋梁付属	4		落橋防止装置工	長さ、径、材質	1橋に1回又は1工事に1回 (材料搬入時)	7-16-22-4					
		1属物工	属物				出来ばえ	適宜 (施工中)					

<b>∳</b> ⊟	章	hh:	Ø	否	工 铥		写真管理項目	松田
編	早	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
9公園緑地編	1基盤整備	3敷地造成工	2表土保全工		表土掘削	土質等の判断	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600 ㎡毎に 1回 〔掘削中〕	
						幅深さ法長	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600 ㎡毎に 1回 〔掘削後〕	
			3整地工		公園整地	仕上げ状況 仕上げ厚	100m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,000 ㎡毎に 1回 〔仕上げ時〕	
			4掘削工		掘削(土砂) 掘削(軟岩) 掘削(硬岩)	土質等の判断	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	
						法長	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600 ㎡毎に 1回 〔掘削後〕	
			5盛土工		盛土(流用土) 盛土(発生土) 盛土(採取土) 盛土(購入土)	蒔出厚	200mに1回 又は施工面積1,600 ㎡毎に 1回 〔蒔出中〕	
						締固め状況	転圧機械又は地質が変わる 毎に1回 〔締固め時〕	
						幅 法長	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600 ㎡毎に 1回 〔施工後〕	

/ <del>==</del>	<del> </del>	fr-fr-	k	<del></del>		任		写真管理項目	<del>                                    </del>
編	章	節	条	項	工	種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
9公園緑地編	1 基盤整備	3敷地造成工	6路体・路床盛土工		路体(築堤)路床盛土	盛土	蒔出厚	200mに1回 又は施工面積1,600 ㎡毎に 1回 〔蒔出中〕	
							締固め状況	転圧機械又は地質が変わる 毎に1回 〔締固め時〕	
							幅 法長	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600 ㎡毎に 1回 〔施工後〕	
			7法面整形工		法面整形工 部)	(盛土	仕上げ状況 厚さ	120m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600 ㎡毎に 1回 〔仕上げ時〕	
			8路床安定処理工		安定処理		仕上げ状況 厚さ	40mに1回 又は施工面積1,600 ㎡毎に 1回 〔仕上げ時〕	
			9置換工		置換		置換厚さ幅	40m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600 ㎡毎に 1回 〔施工後〕	
			10 サンドマット工		サント゛マット		施工厚さ幅	40m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600 ㎡毎に 1回 〔施工後〕	

<b>√</b> ≓	<del>**</del>	<del>SS:</del>	Ø	否	工 铥		写真管理項目	<del> </del>
編	章	節	条	項	工種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
9公園緑地編	1基盤整備	3敷地造成工	11 バーチカルド		サント゛ト゛レーン 袋詰式サント゛ト゛レーン ペ ーパ ード レーン	打込長さ施工状況	200 ㎡又は1施工箇所に1 回 又は施工面積1,000 ㎡毎に 1回 〔打込前後〕 〔施工中〕	
			レーンエ			杭径 位置・間隔	200 ㎡又は1施工箇所に1 回 又は施工面積1,000 ㎡毎に 1回 〔打込後〕	
						砂の投入量	全数量 〔打込前後〕	
		5植栽基盤工	3透水層工		開渠排水	高さ幅	120m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	
			4		暗渠排水	高福を表	120m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	
			4 土層改良工		普通耕 深耕 混層耕 心土破砕	幅 深さ 施工状況	耕耘タイプ毎に1回 又は施工面積1,600 ㎡毎に 1回 〔施工前〕 〔施工後〕 〔施工中〕	
			5 土性改良工		土性改良 中和剤施用 除塩 施肥	幅 深さ 施工状況	施肥配合タイプ毎に1回 又は施工面積1,600 ㎡毎に 1回 〔施工前〕 〔施工後〕 〔施工中〕	
			6表土盛土工		盛土(流用表土) 盛土(発生表土) 盛土(採取表土) 盛土(購入表土)	蒔出厚	200mに1回 又は施工面積1,600 ㎡毎に 1回 〔蒔出中〕	

<i>/</i>	<del></del>	-	A7		- 45		写真管理項目	1-4
編	章	節	条	項	工種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
9公園緑地編	1基盤整備	5植栽基盤工	6表土盛土工		盛土(流用表土) 盛土(発生表土) 盛土(採取表土) 盛土(購入表土)	締固め状況	転圧機械又は地質が変わる 毎に1回 〔締固め時〕	
						幅 法長	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600 ㎡毎に 1回 〔施工後〕	
			7人工地盤工		人工地盤排水層	高幅厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	
					フィルター 防根シート	高さ 幅 厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	
					立排水浸透桝	厚さ幅高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
			8 造形工		表面仕上げ築山	仕上げ状況	100m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,000 ㎡毎に 1回 〔仕上げ中〕 〔施工中〕	
		6法面工	3 法面ネット工		法面ネット		3-1-14-4法枠工(プレキャスト法枠工)に準ずる。	

	-1-	tot.	-				写真管理項目	
編	章	節	条	項	工種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
9公園緑地	1基盤整備	6法面工	4植生工		種子散布 植生シート 植生マット 公園種子帯 公園張芝	材料使用量	1工事につき1回 〔混合前〕	
1編	VĦ				公園筋芝 公園市松芝 人工張芝 植生穴	土羽土の厚さ	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600 ㎡毎に 1回 〔施工中〕	
						法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
					客土吹付 植生基材吹付	清掃状況	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600 ㎡毎に 1回 〔清掃後〕	
						ラス鉄鋼の重ね合せ寸法	200m又は1施工箇所に1回 〔吹付前〕	
						厚さ(検測 孔)	200 ㎡又は1施工箇所に1 回 〔吹付後〕	
						法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
						材料使用量	1工事に1回 (混合前)	
			5 法枠工		現場打法枠 吹付枠		3-1-14-4法枠工(現場打法 枠工)(現場吹付法枠工) に準ずる。	
					プレキャスト法枠 金属製法枠		3-1-14-4法枠工(プレキャスト法枠工)に準ずる。	

<i>,</i> —	-4.4	£=£=					写真管理項目	[alasere*
編	章	節	条	項	工種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
9公園緑地編	1基盤整備	6 法面工	6編柵工		編柵	高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
			7 かごエ		じゃかご		3-1-3-27羽口工(じゃかご)に準ずる。	
					ふとんかご		3-1-3-27羽口工(ふとんかご、かご枠)に準ずる。	
		7軽量盛土工	2軽量盛土工		軽量盛土 コンクリート床版 基礎コンクリート 壁体 裏込砕石		1-2-4-3路体盛土工に準ずる。	
		8擁壁工	4場所打擁壁工(構造物単位)・場所打擁壁工		小重も逆L鉄裏止ン型足目水吸基均型力たT型筋込水がや場地抜出では大力をである。では、大力をである。では、大力が、大力が、大力が、大力が、大力が、大力が、大力が、大力が、大力が、大力が		3-1-15-1場所打擁壁工に準ずる。  3-1-4-1一般事項(砕石基礎工)(均しコンクリート)に準ずる。	

		*.*.	4-	_			写真管理項目	
編	章	節	条	項	工工種	重 <u></u> 撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
9公園緑地編	1基盤整備	8擁壁工	4場所打擁壁工(構造物)		公園基礎材	幅厚さ	40m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,000 ㎡毎に 1回 〔施工後〕	
			(物単位)・場所打擁壁工		擁壁高さ調整	施工状況	1施工箇所に1 回 〔施工前〕 〔施工後〕	
			5プレキャスト擁壁工		プ゚レキャスト擁壁		3-1-15-2プレキャスト擁壁 工に準ずる。	
			6補強土壁工		補強土壁基礎帯鋼補強土壁・カー補強土壁シェイテキスタイル補強壁		1-2-3-4盛土補強工に準ずる。	
			7コンクリートブロックエ		コンクリートブ・ロック基 コンクリートブ・ロック 間知ブ・ロック 明知ブ・ロック 東節ブ・ロック 様 アブ・ロック を は アンクリート ア リートコンクリート ア リート		3-1-5-3コンクリートブロクエに準ずる。	y The second sec

<i>/</i> =	<del></del>	-	<i>k</i> 7			<i>TT.</i>		写真管理項目		
編	章	節	条	項	工	種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要	
9公園緑地編	1基盤整備	8 擁壁工	8 石積工		崩れ積		胴込裏込厚 法長又は高さ	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕 〔施工後〕		
					面玉小こ切間雑雑割雑雑 割れる では できまる できまる できまる できまる できまる できまる できまる できまる	打		3-1-5-3石積(張)工に準ずる。		
			9 土留め工			石積高さ調整	女三	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工前〕 〔施工後〕	
					土留め		基礎高 基礎幅 根入れ長 高さ 延長	100m又は1施工箇所に1回 〔施工前〕 〔施工後〕 100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
		9 公園カルバートエ	4場所打函渠工(構造物単位)・場所打函渠工		場所打函渠工			7-1-9-6場所打函渠工に準ずる。		

<i>t</i> r≕	77	<i>k</i> -k-	R	+ <del>**</del>	·		写真管理項目	<u> </u>
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
9公園緑地編	を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	9公園カルバートエ	5プレキャストカルバートエ		プ <sup>°</sup> レキャストホ <sup>*</sup> ックス		3-1-3-28プレキャストカルバート工に準ずる。	
		10 公園施設等撤去・移設工	3 移設工		遊具移設 小工作物移設 景石移設	設置高さ 基礎幅 根入れ長 基礎幅 根入れ長 本で高 基礎に 根入れ が が が が が れ し が に が れ り し が り に り し が り し が り し が り し が り し り し が り し り し	1回/1基 [施工後] 基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前] [施工前] [施工後] 基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] [施工後]	
	2 植栽	3 植栽工	3高木植栽工		高木植栽 高木植栽 (支柱有・幹巻 高木植栽 (支柱有・幹巻 無)	③支柱 施工状況	(施工前は近安に応じて) 「施工前」 「施工後」 樹種別、規格別に1回 「施工後」 樹種別、規格別に1回 「施工後」 樹種別、規格別に1回 「施工後」 樹種別、規格別に1回 「施工後」	

<i>t</i> r≕	₩.	<i></i>	R	+ <del>-</del>	·		写真管理項目	44 <del>44</del>
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
9公園緑地編	2 植栽	3植栽工	3高木植栽工		高木植栽 高木植栽 (支柱有・幹巻 有) 高木植栽 (支柱有・幹巻	況、材料の使 用量(空岱) ⑥土壌改良材	樹種別、規格別に1回 〔施工中〕 〔施工後〕 樹種別、規格別に1回	
ЛУНН					無)	施工状況、材料の使用量 (空岱)	〔施工中〕 〔施工後〕	
			6地被類植栽工		地被類植栽	施工状況	樹種別、規格別に1回 〔施工後〕	
			7草花種子		草花種子散布草花植生マット	材料使用量	種子別又は1工事につき1 回 〔混合前〕	
			散布工	布 工 		厚さ	種子別又は1工事につき1 回 又は施工面積1,600m2 毎に 1回 〔施工中〕	
			8播種工		播種	①種子 播種状況	種子別1回 〔施工中〕	
						②肥料 施工状 況、材料の使 用量(空袋) ③養生材 施工 状況、材料の 使用量(空袋)	〔施工中〕 〔施工後〕	
			9 花壇植栽工		花壇植栽	施工状況	花壇植栽別 1 回 〔施工後〕	

<b>∕</b> ⊟	章	<i>h</i> :	Ø	否	工任		写真管理項目	<del> </del>
編	早	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
9公園緑:	2 植栽	3植栽工	10 樹木養		防風ネット	支柱の高さ延長	120m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
地編			生工		寒冷紗巻き	施工状況	樹種別1回 〔施工後〕	
					植穴透水層	厚さ 幅 長さ	樹種別1回 〔施工後〕	
					空気管	施工状況	樹種別1回 〔施工後〕	
					養生柵	基礎高 基礎幅 根入れ長	100m又は1施工箇所に1回 [施工前] [施工後]	
					I),	高さ延長	100m又は1施工箇所に1回 [施工前] [施工後]	
					支柱設置	施工状況	樹種別、規格別に1回 〔施工後〕	
			11 樹名板工		埋込型樹名板	基礎幅基礎幅	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] [施工後]	
					幹巻型樹名板	施工状況	樹種別1回 〔施工後〕	
			12 根囲い保護工		根囲い保護	基礎高基礎幅根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] [施工後]	
			14 壁面緑化施設工		壁面緑化フェンス 壁面緑化パネル 登はん補助資材	施工状況	1施工箇所(タイプ毎)に 1回 〔施工中〕 〔施工後〕	

/==	<del> </del>	fr-fr-	k	+	T 任		写真管理項目	lete and		
編	章	節	条	項	工種	撮影項目	撮影頻度[時期]	┪		
9公園緑地編	2 植栽	4 移植工	3根回し工		高中木根回し	根回し状況	樹種別、規格別に1回 〔施工後〕			
			4高木移植工		高木移植	況	樹種別、規格別に1回 〔施工後〕 樹種別、規格別に1回 〔施工後〕			
			5根株移植工		根株移植 根株運搬 特殊機械掘取 特殊機械運搬	施工状況	樹種別、規格別に1回 〔施工後〕			
			6中低木移植工		中低木移植	況	樹種別、規格別に1回 〔施工後〕 樹種別、規格別に1回 〔施工後〕			
			7地被類移植工		地被類移植地被類運搬	施工状況	樹種別、規格別に1回 〔施工後〕			
		5樹木整姿工	3高中木整姿工		基本剪定 軽剪定 機械剪定	施工状況	樹種別、規格別に1回 〔施工後〕			
					4低木整姿工		手刈 機械刈	施工状況	樹種別、規格別に1回 〔施工後〕	

<i>t</i> —	-4.	£-£-	4				写真管理項目	l-la-rea
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
9公園緑地編	2 植栽	5樹木整姿工	5樹勢回復工		樹勢回復樹木修復	施工状況	樹種別、規格別に1回 〔施工後〕 修復方法別に1回 〔施工後〕	
	3施設整備	3給水設備工	3水栓類取付工		メーターボックス 止水栓 止水栓ボックス 不凍水栓 ボックス類高さ調整	据付状況	5 箇所に 1 回 〔施工後〕	
			6 散水施設工		ト゛リップ゜ハ゜イプ゜	高さ据付状況	100m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	
					散水栓 散水栓ボックス	据付状況	5箇所に1回 〔施工後〕	
					散水栓高さ調整	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工前〕 〔施工後〕	
			8 給水施設修繕工		給水施設修繕	施工状況	1施工箇所(修繕内容毎) に1回 [施工前] [施工中] [施工後]	

	-1-	tot.	-				写真管理項目	
編	章	節	条	項	工種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
9公園緑地編	3施設整備	3 給水設備工	10 給水管路工		給水管 埋設シート 埋設標	高さ 据付状況 据付状況	120m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕 5箇所に1回 〔施工後〕	
		4雨水排水設備工	6側溝工		*L型側溝 *管(函)渠型側溝 *プレキャストU型側 溝 プレキャスト皿形側溝 *コルケ・ートフリューム *自由勾配側溝 特殊円形側溝		3-1-3-29側溝工(プレキャストU型側溝)(L型側溝)(自由勾配側溝)に準ずる。	
					現場打L型側溝	厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外後〕	
					現場打側溝	厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外後〕	
					公園素掘側溝	高さ幅	120m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	
					側溝高さ調整	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工前〕 〔施工後〕	
			7 管渠工		公園管渠コルケ・ートハ・イフ		3-1-3-29側溝工(管渠)に 準ずる。	
			8集水桝・マンホール工		街渠桝 集水桝 浸透桝 プ レキャスト街渠桝 プ レキャスト集水桝 塩化ビニル製桝 マンホール プ レキャストマンホール 公園マンホール 浸透マンホール		3-1-3-30集水桝工に準ずる。	
					桝高さ調整 マンホール高さ調整	施工状況	1 施工箇所に1回 〔施工前〕 〔施工後〕	

<i>,</i> —	-4.4	£-£-					写真管理項目	lebe erre
編	章	節	条	項	工種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
9公園緑地編	3施設整備	4雨水排水設備	9地下排水工		透水コンクリート管 化学繊維管 地下排水		3-1-3-29暗渠工に準ずる。	
		Ĭ	10 公園水路工		現場打水路 プレキャスト水路工		3-1-3-29場所打水路工に準ずる。	
		6 電	3 照		ハント゛ホール		7-2-12-5ケーブル配管工 (ハンドホール) に準ずる。	
		気設	明 設		ハンドホール高さ調整	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工前〕、〔施工後〕	
		備工	備工		引込柱 分電盤	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前]、[施工後]	
					分電盤高さ調整	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工前〕、〔施工後〕	
					照明灯基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前]、[施工後]	
			4 放送設備工		スピーカー柱基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] [施工後]	
			5 監視カメラ		監視カメラ柱基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] [施工後]	
			6電気設備修繕工		電気設備修繕	施工状況	1施工箇所(修繕内容毎) に1回 〔施工前〕 〔施工中〕 〔施工後〕	
			8電線配管工		電線管 電線 埋設シート	高さ 据付状況	120m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	

<i>t</i> —	4.	مامة	47		_	**		写真管理項目	l-la-ve*
編	章	節	条	項	工	種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
9 公園緑	3施設整	7園路広	5アスフ		下層路盤 上層路盤		敷均し厚 転圧状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000 ㎡に1 回 〔施工中〕	
地編	備	場整備工	アルト舗				整正状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000 ㎡に1 回 〔整正後〕	
			装工				厚さ	各層毎200mに1回 又は施工面積1,000 ㎡に1 回 〔整正後〕	
							幅	各層毎80mに1回 又は施工面積1,000 ㎡に1 回 〔整正後〕	
					基層表層		整正状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000 ㎡に1 回 〔整正後〕	
							タックコート プ <sup>®</sup> ライムコート 幅	各層毎に1回 〔散布時〕 各層毎80mに1回	
								又は施工面積1,000 ㎡に1 回 〔整正後〕	
			6排水性		下層路盤 上層路盤		敷均し厚 転圧状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000 ㎡に1 回 〔施工中〕	
			舗装工				整正状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000 ㎡に1 回 〔整正後〕	
							厚さ	各層毎200mに1回 又は施工面積1,000 ㎡に1 回 〔整正後〕	
							幅	各層毎80mに1回 又は施工面積1,000 ㎡に1 回 〔整正後〕	
					基層 表層		整正状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000 ㎡に1 回 〔整正後〕	
							タックコート フ <sup>®</sup> ライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
							幅	各層毎80mに1回 又は施工面積1,000 ㎡に1 回 〔整正後〕	

/r==	<del> </del>	<i>6</i> -6-	Az	+ <del></del>	- 15		写真管理項目	lete and
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
9公園緑	3施設整備	7園路広日	7透水性		路盤	敷均し厚 転圧状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000 ㎡に1 回 〔施工中〕	
地編	備	場整備工	舗装工			整正状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000 ㎡に1 回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 又は施工面積1,000 ㎡に1 回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 又は施工面積1,000 ㎡に1 回 〔整正後〕	
					表層	整正状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000 ㎡に1 回 〔整正後〕	
						タックコート フ゜ライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						幅	各層毎80mに1回 又は施工面積1,000 ㎡に1 回 〔整正後〕	
			8アスファ		公園アスファルト舗装 公園アスファルト薄層カラー舗装 透水性アスファルト舗装	[路盤工] 敷均し厚 転圧状況	各層毎400mに1回 又は施工面積500 ㎡に1回 〔施工中〕	
			アルト系舗		脱色アスファルト舗装	[路盤工] 整正状況	各層毎400mに1回 又は施工面積500 ㎡に1回 〔整正後〕	
			装工			[路盤工] 厚さ	各層毎200mに1回 又は施工面積500 ㎡に1回 〔整正後〕	
						[路盤工] 幅	各層毎80mに1回 又は施工面積500 ㎡に1回 〔整正後〕	
						[表層工] 整正(敷設) 状況	各層毎200mに1回 又は施工面積500 ㎡に1回 〔整正後〕	
						[表層工] タックコート プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	

مواجد	<i></i>	<i>b</i> 7		- 15		写真管理項目	[t_o
草	帥	枀	垻	L 上 種 L	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
3施設整備	7 園路広場整備工	14 石材系舗装工		飛石	砕石基礎 厚さ	1施工箇所に1回 [施工後]	
		16 園路縁石工		コンクリート縁石 現場おアート縁石 期上めアーック 舗装止め 擬石縁石 レンカー縁石 木縁切材 (仕切材) 石材縁石 縁石 縁石		3-1-3-5縁石工 (縁石・アス カーブ) に準ずる。	
		17 区画線工		溶融式区画線 ^゚イント式区画線 区画線消去 区画線消去(W J 式日当施工量 未満)		3-1-3-9区画線工に準ずる。	
		18 階段工		コンクリート階段 コンクリートブ・ロック階段 丸太階段 擬木階段 石材階段	幅 高 長 数	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
				階段高さ調整	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工前〕 〔施工後〕	
		19 公園橋工		公園橋橋台 石橋橋台 木橋橋台	幅厚さ高さ	全数量 〔型枠取外後〕	
				八ッ橋 石橋設置 木橋設置 浮き桟橋	高さ長さ	〔施工後〕	
		20 デッキエ		デッキ基礎 デッキ設置	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] [施工後]	
	施設整	3施設整備	3施設整備       14 石材系舗装工       16 園路縁石工       17 区画線工       18 階段工       19 公園橋工       20 デッキ	3施設整備       14 石材系舗装工       16 園路縁石工       17 区画線工       18 階段工       19 公園橋工       20 デッキ	14   14   17   18   17   18   18   19   19   19   19   18   19   19	14	章 節 条 項 工 種         撮影項目 撮影頻度[時期]           3 加設整備         飛石         機影項目 撮影頻度[時期]           16 固路 大系 額 表 額 表 額 表 額 表 額 表 額 表 額 表 額 表 額 表 額

/ <del>==</del>	<b>*</b>	fr-fr-	A	+ <del></del>		任		写真管理項目	lets and
編	章	節	条	項	工	種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
9公園緑地編	3施設整備	7 園路広場整備工	23 植樹ブロックエ		植樹ブロック			3-1-3-5縁石工 (縁石・アスカーブ) に準ずる。	
		8修景施設整	3 石組工		石組 景石		施工状況	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
		備工	4添景物工		つくばい 井筒 灯篭 石塔 擬岩造形		施工状況	5箇所に1回 〔施工後〕	
			5袖垣・垣根工		袖垣垣根		高さ延長	120m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
		5 修景施設整備工	7トレリスエ		トレリス 緑化フェンス		基礎高 基礎幅 根入れ長 高さ 延長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] [施工後] 100m又は1施工箇所に1回 [施工後]	
			9 小規模水		流れ		厚さ 幅 高さ 施工状況	1施工箇所に1回 〔施工前〕 〔施工後〕	
			規模水景施設工		滝		厚さ 幅 高さ 施工状況	1施工箇所に1回 〔施工前〕 〔施工後〕	
					池		厚さ 幅 高さ 施工状況	1施工箇所に1回 〔施工前〕 〔施工後〕	
					州浜		厚さ 幅 高さ 施工状況	1施工箇所に1回 〔施工前〕 〔施工後〕	

<b>/</b> □	77.	<i></i>	R	T-F	T #		写真管理項目	k* ##
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
9公園緑地	3施設整備	5修景施設	9小規模水		壁泉	厚さ 幅 高さ 施工状況	1施工箇所に1回 〔施工前〕 〔施工後〕	
編	7用	<ul><li>政整備工</li></ul>	水景施設工		カスケート゛	厚さ 幅 高さ 施工状況	1施工箇所に1回 〔施工前〕 〔施工後〕	
					カナール	厚さ 幅 高さ 施工状況	1施工箇所に1回 〔施工前〕 〔施工後〕	
		8修景施設整備工	10 修景施設修繕工		<b>修</b> 景施設修繕	施工状況	1施工箇所(修繕内容毎) に1回 〔施工前〕 〔施工中〕 〔施工役〕	
		9遊戯施設整備工	3 遊具組立設置工		ブランコ ジャング・ルジ・ム 治台 シーソー 鉄棒 ラグ・ム 大ので 大ので 大ので 大ので 大ので 大ので 大ので 大ので	設置高さ 基礎高 基礎幅 根入れ長	1回/1基 〔施工後〕 基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) 〔施工前〕 〔施工後〕	
			4小規模現場打遊具工		現場打遊具 徒渉池	厚幅高施 厚幅高施 厚幅高施 厚幅高施 厚幅高施 厚幅高施 厚幅高施 水状 状 状 沢	1施工箇所に1回 [施工前] [施工後] 1施工箇所に1回 [施工前] [施工後] 1施工箇所に1回 [施工前] [施工後]	

T's	<i></i>	R	+ <del>-</del>		任		写真管理項目	₩ <u></u>
草	節	枀	埧		種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
3施設整備	9遊戯施設整備工	5遊具施設修繕工		遊具施設修	<b>※</b> 繕	施工状況	1施工箇所(修繕内容毎) に1回 〔施工前〕 〔施工中〕 〔施工後〕	
	10 サービス施	3時計台工		時計台		基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] [施工後]	
	設整備工	4水飲み!		水飲み場		設置高さ	1回/1基 〔施工後〕	
		場工				基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] [施工後]	
		6ベンチ		ベンチ 縁台 テーブ・ル スツール		設置高さ	1回/1基 〔施工後〕	
		・テーブルエ		野外早		基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] [施工後]	
		8炊事場工		炊事場		設置高さ	1回/1基 [施工後]	
		Ι Τ.				基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] [施工後]	
	施設整	3 施設整備 9 遊戯施設整備工 10 サービス施設整備	3施設整備     10 サービス施設整備工     6ベンチ・テーブルエ     8炊		3施設整備       10サービス施設整備工       4水飲み場工       6ベンチ・テーブル工       8炊事場         3施設整備       10サービス施設整備工       4水飲み場工       6ベンチ・テーブル工       8炊事場	3 施設整備   10 サービス施設整備工   10 サービス施設整備工   10 サービス施設整備工   6 ベンチ・テーブルエ   8 炊事場   5 遊具施設修繕工   3 時計台工   4 水飲み場工   6 ベンチ・テーブルエ   8 炊事場   5 遊具施設修繕工   2 サービス施設整備工   2 サービス施設整備工   2 サービス施設を備工   2 サービス施設を備工   2 サービス施設を備工   2 サービス施設を備工   3 時計台工   4 水飲み場工   5 遊具施設修繕工   3 時計台工   4 水飲み場工   5 遊具施設修繕工   3 時計台工   4 水飲み場工   5 遊具を持ています。	10   10   10   10   10   10   10   10	京 節 条 項 工 種       振影項目       撮影頻度[時期]         3 施設 遊 遊 遊 遊 遊 園 施

<i>r</i> —	-4.4	£-£-	4				写真管理項目	l de
編	章	節	条	項	工種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
9公園緑地編	3施設整備	10 サービス施設整備工	10 サービス施設修繕工		サーヒ、ス施設修繕	施工状況	1施工箇所(修繕内容毎) に1回 〔施工前〕 〔施工中〕 〔施工後〕	
		11 管理施設整備工	3リサイクル施設工		リサイクル施設基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] [施工後]	
			5ごみ施設工		くず入れ 吸殻入れ	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] (施工後]	
			5井戸工		さく井	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工前〕 〔施工中〕 〔施工後〕	
					手押しポンプ	基礎高 基礎幅 根入れ長	1施工箇所に1回 〔施工前〕 〔施工後〕	
			7門扉工		門壁 門柱 門扉	基礎高 基礎幅 根入れ長	1施工箇所に1回 〔施工前〕 〔施工後〕	
			8糟1		フェンス 柵 手すり 転落(横断)防止柵 ガードレール ガードパイプ	基礎高 基礎幅 根入れ長 高長 延長	100m又は1施工箇所に1回 〔施工前〕 〔施工後〕 100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	

<i>,</i>	-1-	tot.	-				写真管理項目	
編	章	節	条	項	工種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
9公園緑地編	3施設整備	11 管理施設整備工	9車止め工		車止め 車止めポスト 車椅子ケート	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] [施工後]	
			14 管理施設修繕工		管理施設修繕	施工状況	1施工箇所(修繕内容毎) に1回 〔施工前〕 〔施工中〕 〔施工後〕	
		12 建築施設	3 四 阿 工		四阿基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] [施工後]	
		組立設置工	15 建築施設修繕工		建築施設修繕	施工状況	1施工箇所(修繕内容毎) に1回 〔施工前〕 〔施工中〕 〔施工後〕	
	4グラウンド・	3 グラウンド・	4 グラウンド・		下層路盤 上層路盤 中層	敷均し厚 転圧状況 整正状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000 ㎡毎に 1回 〔施工中〕 各層毎400mに1回 又は施工面積1,000 ㎡毎に	
	・コート整備	コート舗装工	コート用舗装			厚さ	スは施工面積1,000 mm#に 1回 〔整正後〕 各層毎200mに1回 又は施工面積1,000 ㎡毎に 1回	
			エ			幅	「整正後」 各層毎80mに1回 又は施工面積1,000 ㎡毎に 1回 〔整正後〕	

<i>i</i> —	-4.4	£=£=	<i>t</i>				写真管理項目	l-la-re*
編	章	節	条	項	L 工 種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
9公園緑地	4 グラウン	3 グラウン	4 グラウン		基層	整正状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000 ㎡毎に 1回 〔施工後〕 各層毎に1回	
編	1	ド	ド・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			プライムコート	〔散布時〕	
	コート整	コート舗	コート用			幅	各層毎80mに1回 又は施工面積1,000 ㎡毎に 1回 〔整正後〕	
	備	装工	舗装			抜取りコア厚 さ	全数量 〔抜取り後〕	
			Ĭ		クレー舗装 アンツーカー舗装 ア然芝舗装 ケ゛ラウンド・コート砂舗	「路盤工」 敷均し厚 転圧状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000 ㎡毎に 1回 〔施工中〕	
					装 グラウンド・コートダスト 舗装	[路盤工] 整正状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000 ㎡毎に 1回 〔整正後〕	
						[路盤工] 厚さ	各層毎200mに1回 又は施工面積1,000 ㎡毎に 1回 〔整正後〕	
						[路盤工] 幅	各層毎80mに1回 又は施工面積1,000 ㎡毎に 1回 〔整正後〕	
					I are the Abolds	[表層工] 整正(施工) 状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000 ㎡毎に 1回 〔整正後〕	
					人工芝舗装 全天候型舗装 (樹脂系) 全天候型舗装	[路盤工] 敷均し厚 転圧状況 [路盤工]	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000 ㎡毎に 1回 〔施工中〕 各層毎400mに1回	
					(アスファルト系)	整正状況	日暦年400mに1回 又は施工面積1,000 ㎡毎に 1回 〔整正後〕 各層毎200mに1回	
						厚さ	又は施工面積1,000 ㎡毎に 1回 〔整正後〕	
						[表層工] 整正(施工状 況)	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000 ㎡毎に 1回 〔整正後〕	
						[表層工] タックコート プ・ライムコート [表層工]	各層毎に1回 〔散布時〕 全数量	
						抜取りコア厚さ	〔抜取り後〕	

<b>∕</b> ⁄==	77:	<i></i>	R	±#	·		写真管理項目	المنابع عبدا
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
9公園緑地編	4グラウンド・コート整備	3グラウンド・コート舗装工	5グラウンド・コート縁石工		コングリート縁石 舗装止め 見切材(仕切材) 内圏縁石		3-2-3-8縁石工 (縁石・アスカーブ) に準ずる。	
		4 スタンド整備工	3スタンド擁壁工		スタント、擁壁	幅高さ厚法長	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外後〕	
			4ベンチエ		スタント゛ヘ゛ンチ 現場打ヘ゛ンチ	幅 高さ 厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外後〕	
			5スタンド施設修繕工		スタント、施設修繕	施工状況	1施工箇所(修繕内容毎) に1回 [施工前] [施工中] [施工後]	

<i>/</i>	44	forton.	<i>b</i> 7		11		写真管理項目	l-be-re-	
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要	
9公園緑地編	4グラウンド・コート	5 グラウンド・コート	3 ダッグアウトエ		ダッグアウト基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] [施工後]		
	整備	- 施設整備工	5バックネットエ	ベック オネット エ 5	ハ゛ックネット基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長 高 延長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] [施工後] 100m又は1施工箇所に1回 [施工後]		
			6 競技施設工		ファールボ <sup>°</sup> ール ポ <sup>°</sup> スト コ <sup>°</sup> ールホ <sup>°</sup> スト 支柱台 スホ <sup>°</sup> ーツサークル 跳躍箱 踏切板	設置高さ 基礎高 基礎幅 根入れ長	1回/1基 〔施工後〕 基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) 〔施工前〕 〔施工後〕		
			11	11		型ベース基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] [施工後]	
			11 グラウンド・コート柵工		高尺ネットフェンス フェンス 防球ネット	基礎幅根入れ長	120m又は1施工箇所に1回〔型枠取外後〕		

<i>t</i> r≕	75	<i></i>	条項		工 任	<u>.</u>		写真管理項目	<u>₩</u> ===	
編	章	節	籴	垻	工  種	Ţ	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要	
9公園緑地編	4グラウンド・コート整備	5グラウンド・コート施設整備工	12 グランド・コート施設修繕工		ク゛ラウント゛• コート施 修繕	也設	施工状況	1施工箇所(修繕内容毎) に1回 〔施工前〕 〔施工中〕 〔施工後〕		
	5自然育成	3自然育成施設工	3 自然育成盛土工		蒔き出し		蒔き出し厚 蒔き出し状況	200mに1回 又は施工面積1,600 ㎡毎に 1回 〔蒔き出し時〕 転圧機械又は地質が変わる 毎に1回 〔蒔き出し時〕		
			4	4				幅 法長	200mに1回又は1施工箇所 に1回 又は施工面積1,600 ㎡毎に 1回 〔施工後〕	
			4自然水路工		遮水・止水シート ごろた石積 崩れ積		幅 高さ 胴込裏込厚	40m又は1施工箇所に1回 〔施工状況〕 〔施工後〕 3-2-5-3石積(張)工に準ず る。		
					砂・礫敷		法長又は高さ厚さ幅	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 200mに1回 又は施工面積1,600 ㎡毎に 1回		

<b>√</b> =	<b>⊃′r</b> ;	<i>∱</i> -∕	R	+ <del>-</del>	工 任		写真管理項目	المنا عبد
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
9公園緑地編	5自然育成	3自然育成施	5水田工		遮水・止水シート	高さ	1施工箇所に1回 〔施工状況〕 〔施工後〕	
/Introduction		設工	6ガレ山工		ガレ山	高さ 幅 施工状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕 〔施工後〕	
		7粗杂山工		粗朶山	高さ 幅 施工状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕 〔施工後〕		
			8カントリーヘッジエ		カントリーヘッジ	高さ 幅 施工状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕 〔施工後〕	
			9石積土堰堤工		石積土堰堤	高さ 幅 施工状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕 〔施工後〕	
			10 しがらみ柵工		しがらみ柵	高さ幅	120m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
			11 自然育成		階段ブロック積 魚巣ブロック積		3-1-5-3コンクリートブロック工に準ずる。	
			/型護岸工		石積 石張 雑割石張 かごマット		3-2-5-3石積(張)工に準ずる。 3-1-3-26多自然護岸工(かごマット)に準ずる。	

<i>t</i> r≕	<b>→</b> :	A-A-	R	T.	工 任		写真管理項目	المنا عبد
編	章	節	条	項	工種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
9公園緑地編	5自然育成	3自然育成施設	11 自然育成型護岸		玉石階段	長又は高さ 幅 高さ 長数	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
		エ	12 保護柵工   12 保護柵工		種子散布 公園張芝 公園筋芝 公園市松芝	材料使用量	1工事につき1回 〔混合前〕	
						土羽土の厚さ	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600 ㎡毎に 1回 〔施工中〕	
						法長	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]	
					覆土(流用土) 覆土(発生土) 覆土(採取土) 覆土(購入土)		1-2-3-5法面整形工(盛土 部)に準ずる。	
					保護柵	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] [施工後]	
						高さ延長	120m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
			13 解説板工		解説板	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] [施工後]	
			14 自然育成施設修繕工		自然育成施設修繕	施工状況	1 施工箇所(修繕内容毎) に 1 回 〔施工前〕 〔施工中〕 〔施工役〕	

<i>,</i> —	-4-4	£-£-	<i>t</i>				写真管理項目	luba - yert
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
9公園緑地編	5自然育成	自然育	16 自然育成型護岸基礎工		現場打基礎プ゚レキャスト基礎		3-1-4-3基礎工(護岸) (現場打) に準ずる。 3-1-4-3基礎工(護岸) (プレキャスト) に準ずる。	
			17 沈床工		木工沈床 改良沈床 粗朶沈床 袋詰玉石 吸出し防止材 粗朶単床 粗朶柵		3-1-3-18沈床工に準ずる。	
			18 捨石工		捨石 表面均し 吸出し防止材		3-1-3-19捨石工に準ずる。	
			22 杭出し水制工		杭出し水制		4-1-10-8杭出し水制工に準 ずる。	
	5 自然育成	4自然育成施設工	4 水性植物植栽工		水性植物植栽	施工状況	樹種別1回〔施工後〕	

							写真管理項目	
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
10	1 ほ				表土扱い	表土厚	おおむね10 a 当たり 1 箇所	
農業農村整備	は場整備				基盤造成 表土整地	基盤面 表土埋戻後	おおむね10 a 当たり 1 箇所	
整備編	工事				畦畔復旧	幅 高さ その他必要箇 所	施工延長おおむね200~400 mにつき 1 箇所 上記未満は 2 箇所	
					道路工 (砂利道)	まき出し厚さ 転圧 厚さ 幅 その他必要箇 所	幹線道路は50~100mにつき 1 箇所 支線道路は200~400mに つき 1 箇所	
					暗渠排水工事 吸水渠	埋設深 埋設間隔 その他必要箇 所	1耕区当たり1~2箇所	
					暗渠排水工事 集水渠(支線) 導水渠(幹線)	埋設深 その他必要箇 所	施工延長おおむね50~100m につき1箇所	
	2 農用地				耕起深耕	耕起深 つぼ掘り	おおむね 1 ha当たり 2 ~ 3 箇所のほか、つぼ掘りは 2 ha当たり 1 箇所	
	造成工事				テラス (階段畑)	幅 耕起幅 法勾配 その他必要箇 所	テラス延長100〜200mにつ き1箇所 上記未満は2箇所	
					道路工 (耕作道)	幅 厚さ 法勾配 側溝幅	施工延長おおむね100~200 mにつき1箇所	
					土壤改良	サンプル採取 中及び試験中 の箇所 その他必要箇 所	おおむね 2 ha当たり 1 箇所	
					改良山成	基準高 法勾配 その他必要箇 所	測定点2~3箇所につき1 箇所	

/r==	75	£-£-	Ħ	<del></del>	T 15		写真管理項目	kt ===
編	章	節	条	項	工種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
10農業農村整備編	3 水路工事				現場打開水路	幅 厚ささ 配筋 打継目 その他必要箇 所	おおむね2スパンにつき1 箇所	
が無 					現場打サイホン	幅 厚さ 高 配筋 打継目 その他必要箇 所	おおむね 2 スパンにつき 1 箇所	
					現場打暗渠	幅 厚高さ 配筋 打継目 その他必要箇 所	おおむね 2 スパンにつき 1 箇所	
					鉄筋コンクリート 大型フリューム	布設 その他必要箇 所	施工延長おおむね50~100m につき1箇所 上記未満は2箇所	
					鉄筋コンクリート L形水路	幅 厚さ 布設 その他必要箇 所	施工延長おおむね50~100m につき1箇所 上記未満は2箇所	
					ボックスカルバー ト水路	高さ その他必要箇 所	施工延長おおむね50~100m につき1箇所 上記未満は2箇所	
	4 管水路工事				管体基礎工 (砂基礎及び埋戻 等)	基礎、埋戻等の厚さ、幅まき出し、締固め状況等	施工延長おおむね50~100m につき1箇所 上記未満は2箇所	
					管水路 (遠心力鉄筋コン クリート管)	管布設状況 外観検査 ジョイント関 係 その他必要箇 所	施工延長おおむね50~100m につき 1 箇所 上記未満は 2 箇所	

烜	章	節	条	石石	丁 呑		写真管理項目	松冊
編	早	即	米	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
10農業農村整備	4管水路工事				管水路 (ダクタイル鋳鉄 管) (強化プラスチック複合管)	管布設状況 外観検査 ジョイント関 係 その他必要箇 所	施工延長おおむね50~100m につき1箇所 上記未満は2箇所	
和 編					管水路 (硬質塩化ビニル 管)	管布設状況 外観検査 ジョイント関 係 その他必要箇 所	施工延長おおむね50~100m につき1箇所 上記未満は2箇所	
					管水路 (鋼管)	芯状溶清塗非ピ査膜そ所と 大次 大学	施工延長おおむね50〜100m につき1箇所 上記未満は2箇所	
					管水路 (埋設とう性管) たわみ率	マーキング関 係 Dh及びDv寸 法 その他必要な 箇所	たわみ量測定箇所2箇所に つき1箇所 ただし、測定箇所が2箇所 の場合は2箇所	
					シールド工事(一次覆工)	セグメント設 置状況 外観検査 Dh及びDv寸 法 その他必要箇 所	施工延長おおむね50~100m につき1箇所 上記未満は2箇所 たわみ率測定箇所2箇所に つき1箇所 ただし、測定箇所が2箇所 の場合は2箇所	
					シールド工事 (二次覆工)	管布設状況 外観検査 ジョイント関 係 Dh及びDv 寸 法 その他必要箇 所	施工延長おおむね50~100m につき1箇所 上記未満は2箇所 たわみ率測定箇所2箇所に つき1箇所 ただし、測定箇所が2箇所 の場合は2箇所	
					推進工事	管布設状況 外観検査 ジョイント関 係 Dh及びDv寸 法 その他必要箇 所	施工延長おおむね50~100m につき1箇所 上記未満は2箇所 たわみ率測定箇所2箇所に つき1箇所 ただし、測定箇所が2箇所 の場合は2箇所	

	俖	笛	箭	節	i		冬	久	条	条	条 項				写真管理項目	I-la-me
章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要									
		<b>装</b>	支 [ ]	橋面防水工	塗布又は設置 状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕	その他									
		Ĺ	5	仮排水路	厚さ、高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	その他									
		B	月	仮締切(土石)	巻出し厚	100m又は1施工箇所に1回 〔巻出し時〕	その他									
									転圧状況	転圧機械が変わる毎に1回 〔締固時〕	その他					
				仮締切(コンクリート)	厚さ、高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	その他									
						基礎掘削	組合せ機械	組合せ機械変わる毎に1回 〔施工中〕	その他							
					土質、岩質	土質、岩質変わる毎に1回 〔掘削中〕	その他									
					岩盤清掃状況	1施工箇所に1回 〔清掃前後〕	その他									
				堤体コンクリート 打設	骨材採取製 造、コンク リート製造、 運搬	月に1回 〔施工中〕	その他									
						打継目処理、 打込養生	8 リフトに 1 回 〔施工中〕	その他								
													堤体止水	止水板の厚 さ、幅、埋設 位置、岩着及 び溶接	各ブロック毎、先行ブロックについて4リフトに1回 [据付後]	その他
					堤体排水工	排水孔の位置、箱抜断面、排水管取付箇所	各ブロック毎、先行ブロックについて4リフトに1回 [据付後]	その他								
				堤体冷却工	配管間隔、通水状況	5 リフトに 1 回 〔据付後〕	その他									
							堤体埋設計器	器種、位置、 間隔	1施工箇所に1回 〔据付後〕	その他						
					装工関係仮排水路仮締仮がり仮締り板がり近端り基本上の <t< td=""><td>  「</td><td>  横面防水工   塗布又は設置   1施工箇所に1回   (施工中)   (施工中)   (施工中)   (施工中)   (施工中)   (極工中)   (型枠取外し後)   (型枠取外し後)   (型枠取外し後)   (型枠取外し後)   (要出し時)   (を出し時)   (を出しり)   (を出しり)   (を出しり)   (を出しり)   (を出しり)   (を出しり)   (を出しり)   (指針前後)   (地工中)   (地工年)   (地工年)  </td></t<>	「	横面防水工   塗布又は設置   1施工箇所に1回   (施工中)   (施工中)   (施工中)   (施工中)   (施工中)   (極工中)   (型枠取外し後)   (型枠取外し後)   (型枠取外し後)   (型枠取外し後)   (要出し時)   (を出し時)   (を出しり)   (を出しり)   (を出しり)   (を出しり)   (を出しり)   (を出しり)   (を出しり)   (指針前後)   (地工中)   (地工年)   (地工年)									

<i>/</i> =	-t-	-	<i>b</i> 7	T-	- **		写真管理項目	1-4
編	章	節	条	項	工種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
その他			)	ト / ネ	トンネル坑門工	厚さ、幅、高さ	1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	その他
			- - -	レビ関	トンネル(矢板工法)	岩質	岩質の変わる毎に1回 〔掘削中〕	その他
			15	系		湧水状況	適宜 〔掘削中〕	その他
						埋設支保工 (建込間隔、 寸法、基数)	100m又は1施工箇所に1回 〔建込後〕	その他
						湧水処理工設 置状況	全数量 〔設置後〕	その他
						集水渠(幅、 高さ、位置)	100m又は1施工箇所に1回 〔設置後〕	その他
						地下排水工 (管接合据付 状況)		その他
						地下排水工 (フィルター 厚さ)	100m又は1施工箇所に1回 〔投入前後〕	その他
						矢板設置状況	岩質の変わる毎に1回 〔設置後〕	その他
						グラウト材料 使用量	全数量〔使用前後〕	その他
					シールド	掘削の地山状 態	地質の変化の毎に1回 〔掘削中〕	その他
						セグメント組 立状況	1工事に1回 〔組立後〕	その他
						二次覆工(セグメント清掃 が沢)	1工事に1回 〔清掃後〕	その他
						二次覆工の厚さ	1スパンに1回 〔型枠取外し後〕	その他

<u> </u>	-4.4	مامة	4	# -T			写真管理項目	1-4
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要
その他			扌	<b>惟</b>	アスファルト舗装	打換パッチン グ	施工日に1回 〔施工前後〕	その他
			<b>糸</b> -	善上月	コンクリート舗装	目地掃除	3,000㎡に1回 〔施工前後〕	その他
			f f	系		目地充填	3,000㎡に1回 〔施工後〕	その他
						注入工、削孔状況(位置、間隔)	2,000㎡に1回 〔削孔後〕	その他
						注入工、注入圧	2,000㎡に1回 〔注入時〕	その他
						目地亀裂防止 材、張付け状 況	3,000㎡に1回 〔張付け後〕	その他
						局部打換、各 層厚さ	各層毎100mに1回又は1施 工箇所に1回 〔施工前後〕	その他
					路肩、路側路盤工	厚さ	100mに1回又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	その他
					道路除草	出来ばえ	2kmに1回(1回刈毎) 〔施工前後〕	その他
					路肩整正	出来ばえ	1 km/こ1回	その他
					新設、更新、修理 防護柵類	出来ばえ	1施工箇所に1回(施工前 は必要に応じて) 〔施工前後〕	その他
					新設、更新、修理 標識類	基礎幅、深さ、出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前後]	その他
					新設、更新、修理 照明灯	基礎幅、深さ、出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前後]	その他
					視線誘導標	出来ばえ	施工日に1回 〔施工後〕	その他
					清掃(路面、標 識、側溝、集水 桝)	出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕	その他

							写真管理項目																				
編	章	節	条	項	工  種	撮影項目	撮影頻度[時期]	摘要																			
その他			<b>护</b>	維持修繕工関係	持修繕工	区画線路面表示	出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕	その他																		
			<b>糸</b>			繕 工	繕 工	繕 工	繕 工	工	繕 工	繕 工	繕 工	繕 工	工	繕 工	繕 工	繕 工	工	工	工	繕 工	エ		材料使用量	全数量 〔施工前後〕	その他
			15				街路樹植樹	出来ばえ	適宜 〔施工前後〕	その他																	
						街路樹補強補植	出来ばえ	適宜 〔施工前後〕	その他																		
					街路樹剪定	出来ばえ	街路樹50本に1回、 グリーンベルト100mに1回 〔施工前後〕	その他																			
					街路樹消毒、施肥	出来ばえ	街路樹50本に1回、 グリーンベルト100mに1回 〔施工中〕	その他																			
																	街路樹雪囲	出来ばえ	適宜 〔施工後〕	その他							
					排雪除雪水	排雪除雪	出来栄え、機 種	施工中に1回 〔施工中〕	その他																		
							凍結防止剤散布	出来ばえ	施工中に1回 〔施工中〕	その他																	
							材料使用量	全数量 〔施工前後〕	その他																		
							河川除草	出来ばえ、刈 草処理状況	1kmに1回(1回刈毎) 〔施工前後〕	その他																	
				- Aut	応急処置	処理の状況	その都度 〔施工前後〕	その他																			
					筋 • 無	<b>配筋</b>	位置、間隔、 継手寸法	打設ロット毎に1回又は1 施工箇所に1回 〔組立後〕	その他																		
				筋コンクリー	コンクリート打設	打継目処理、 締固施工状況	工種種別毎に1回 〔施工時〕	その他																			
				- ト関係	養生	養生状況	工種種別毎に1回、養生方 法毎に1回 〔養生時〕	その他																			

## 品質管理写真撮影箇所一覧表 目次

1	セメント・コンクリート
5	ガス圧接
6	既成杭工
7	下層路盤
8	上層路盤
9	アスファルト安定処理路盤
10	セメント安定処理路盤
11	アスファルト舗装
12	転圧コンクリート
13	グースアスファルト舗装
14	路床安定処理工
15	表層安定処理工
16	固結工
17	アンカーエ
18	補強土壁工
19	吹付工
20	現場吹付法枠工
21	河川土工
22	砂防土工
23	道路土工
24	捨石工
25	コンクリートダム
26	覆工コンクリート (NATM)
27	吹付コンクリート (NATM)
28	ロックボルト (NATM)
29	路上再生路盤工
30	路上表層再生工
31	排水性舗装工・透水性舗装工
32	プラント再生舗装工
33	工場製作工
34	ガス切断工
35	溶接工
38	公園緑地編

撮影箇所一覧表 (品質管理)

		<u> </u>		
番号	工種	写真 撮影項目	管理項目 	摘要
1	セメント・コン		撮影頻度 [時期] コンクリートの種類毎に1回	
1	クリート(転圧	スランプ試験	[試験実施中]	
	コンクリート・	コンクリートの圧縮強度試験	-	圧縮強度試
	コンクリートダ ム・覆エコンク	コンケケートロンル上州日7日/支 中代初央		燥に使用し
	リート・吹付け			たコンク
	コンクリートを			リートの供
	除く) ( <del>**</del> エ)			試体が、当該現場の供
	(施工)			試体である
				ことが確認
				できるもの
			  品質に変化が見られた場合	
		工八里闪元	[試験実施中]	
		コンクリートの曲げ強度試験	コンクリートの種類毎に1回	コンクリー
			[試験実施中]	ト舗装の場 合適用
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合	니 사택/11
		コンクリートの洗い分析試験	[試験実施中]	
	セメント・コン	ひび割れ調査	対象構造物毎に1回	1
	クリート(転圧 コンクリート・		[試験実施中]	
	コンクリートダ		1	
	ム・覆工コンク	查		
	リート・吹付け	コアによる強度試験	これのませたたとの必要が到る	_
	コンクリートを 除く)	コノによる独及武装	テストハンマー試験により必要が認め られた時	
	(施工後試験)		[試験実施中]	
5	ガス圧接	外観検査	検査毎に1回	
		超音波探傷検査	[検査実施中]	
6	既製杭工	外観検査	  検査毎に1回	
		, 1 19 <b>2</b> 19 (	[検査実施中]	
		浸透探傷試験	試験毎に1回	
		放射線透過試験	[試験実施中]	
		超音波探傷試験		
		水セメント比試験	]	
		セメントミルクの圧縮強度試験		
7	<b>下</b>	担担家座の測字	タ 種牧船 毎に1回	
7	下層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回  [試験実施中]	
		プルーフローリング	路盤毎に1回	1
		77 12 40 44 20 77	[試験実施中]	]
		平板載荷試験	各種路盤毎に1回  「試験実施中]	
		 骨材のふるい分け試験	品質に異常が認められた場合	1
			[試験実施中]	
		土の液性限界・塑性限界試験		
		験	-	
		立/ <b>小</b> 地		

番号	工種		管理項目	摘要
8		撮影項目 現場密度の測定	撮影頻度 [時期]	順女
8	上層路盤	2 - 0.1 1 · 0.2 2	各種路盤毎に1回 [試験実施中]	
		粒度 亚红粉#34F5		
		平板載荷試験	知点には日告がませるした	
		土の液性限界・塑性限界試験	観察により異常が認められた 場合	
		含水比試験	[試験実施中]	
9	アスファルト安定処理 路盤	アスファルト舗装に準拠		
10	セメント安定処理路	粒度	各種路盤毎に1回	
	盤(施工)	現場密度の測定	[試験実施中]	
		含水比試験	観察により異常が認められた場合	
		セメント量試験	[試験実施中] 品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	
11	アスファルト舗装 (プラント)	粒度 アスファルト量抽出粒度分析試験	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
		温度測定 水浸ホイールトラッキング、試験		
		ホイールトラッキング、試験	1	
		ラベリング試験	1	
	アスファルト舗装	現場密度の測定	合材の種類毎に1回	
	(舗設現場)	温度測定	[試験実施中]	
		外観検査	1	
		すべり抵抗試験	1	
12	転圧コンクリート	コンシステンシーVC試験	コンクリートの種類毎に1回	
	(施工)	マーシャル突き固め試験	[試験実施中]	
		ランマー突き固め試験		
		コンクリートの曲げ強度試験	]	
		  温度測定 (コンクリー  ト)	コンクリートの種類毎に1回 [温度測定中]	
		現場密度の測定	コンクリートの種類毎に1回	
		コアによる密度測定	[試験実施中]	
13	グースアスファルト舗装	貫入試験40℃	合材の種類毎に1回	
	(プラント) 	リュエル流動性試験240℃	[試験実施中]	
		ホイールトラッキンク゛試験		
		曲げ試験		
		粒度		
		アスファルト量抽出粒度分析試験		
		温度測定	]	
	グースアスファルト舗装 (舗設現場)	温度測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	

番号	工種	写具	真管理項目	協田
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	摘要
14	路床安定処理工	現場密度の測定 アルーフローリング	路床または施工箇所毎に1回 [試験実施中] ただし、「T S・GNSSを 用いた盛土の締固め管理要 領」による場合は、写真管理 を省略する 路床毎に1回	
		平板載荷試験	一[試験実施中]	
		現場CBR試験		
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認 められた場合 [試験実施中]	
		たわみ量	プルーフローリングの不良個所について実施 [試験実施中]	
15	表層安定処理工 (表層混合処 理)		降雨後又は含水比の変化が認 められた場合 [試験実施中]	
		現場密度の測定	材質毎に1回 [試験実施中] ただし、「T S・GNSSを 用いた盛土の締固め管理要 領」による場合は、写真管理 を省略する	
		プルーフローリング	工種毎に1回 [試験実施中]	
		平板載荷試験	材質毎に1回	
		現場CBR試験	──[試験実施中] 	
		たわみ量	プルーフローリング の不良個所について実施 [試験実施中]	
16	固結工	土の一軸圧縮試験	材質毎に1回 [試験実施中]	
17	アンカー工	モルタルのフロー値試験	適宜	
		モルタルの圧縮強度試験	─[試験実施中]	
		多サイクル確認試験		
		1 サイクル確認試験	$\neg$	
18	補強土壁工	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「T S・GNSSを 用いた盛土の締固め管理要 領」による場合は、写真管理 を省略する	
19	吹付工(施工)	塩化物総量規制	配合毎に1回	
		コンクリートの圧縮強度試験	─[試験実施中]	
		スランプ試験 空気量測定	品質に変化がみられた場合 [試験実施中]	モルタルを除く
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	

番号	工種		管理項目	摘要
	•	撮影項目	撮影頻度 [時期]	1 削女
20	現場吹付法枠工	コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回  「試験実施中]	
		塩化物総量規制		
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	
		スランプ試験	品質に変化がみられた場合	モルタルを除く
		空気量測定	[試験実施中]	
		ロックボルトの引抜き試験	試験毎に1回	1
			[試験実施中]	
21	河川土工	現場密度の測定	  土質毎に1回	
	(施工)		[試験実施中]	
			ただし、「T S・GNSSを 用いた盛土の締固め管理要	
			領」による場合は、写真管理	
		1. 0. 0. 1. 1. 2. 1	を省略する	
		土の含水比試験	含水比に変化が認められた場 合	
			[試験実施中]	
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場^	
			合  [試験実施中]	
22	砂防土工	現場密度の測定	土質毎に1回	
			[試験実施中]	
			ただし、「T S・GNSSを 用いた盛土の締固め管理要	
			領」による場合は、写真管理	
23	道路土工	現場密度の測定	を省略する	
23	(施工)		[試験実施中]	
			ただし、「TS・GNSSを	
			用いた盛土の締固め管理要 領」による場合は、写真管理	
			を省略する	
		プ。ルーフローリンク、	工種毎に1回  [試験実施中]	
		平板載荷試験	土質毎に1回	†
		現場CBR試験	[試験実施中]	
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認	1
			められた場合	
		コーン指数の測定	[試験実施中] トラフィカビリティが悪い場	-
		一 イ1日剱ツ州に	合	
			[試験実施中]	
		たわみ量	プルーフローリングの不良個所について実施	
			て実施  [試験実施中]	
24	捨石工	岩石の見掛比重	産地又は岩質毎に1回	
		岩石の吸水率	[試験実施中]	
		岩石の圧縮強さ	1	
		岩石の形状	1	

亚口	<b>工任</b>	写真	管理項目	<del>拉</del> 亜
番号	工種	撮影項目	撮影頻度 [時期]	摘要
25	コンクリートダ ム(材料)	アルカリ骨材反応対策 骨材の密度及び吸水率試験	採取地毎に1回 [試験実施中]	
		骨材のふるい分け試験	-	
		砂の有機不純物試験	砂質毎に1回	-
		モルタルの圧縮強度による 砂の試験	[試験実施中]	
		骨材の微粒分量試験	骨材毎に1回	1
		粗骨材中の軟石量試験	[試験実施中]	
		骨材中の粘土塊量の試験		
		硫酸ナトリウムによる骨材の安 定性試験		
		粗骨材のすりへり試験		
		骨材中の比重1.95の液 体に浮く粒子の試験		
		練り混ぜ水の水質試験		
	コンクリートダ ム(施工)	塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]	
		スランプ試験	品質に変化が認められた場合	
		空気量測定	[試験実施中]	
		コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]	圧験たり試該試こでおった場でからが場でがるである。のあ確もは、のののののののののののののののののののののののののののののののののののの
		温度測定		気温・コン クリート
		コンクリートの単位容積質量試験		
		コンクリートの洗い分析試験	-	
		コンクリートのブリージング試験	1	
		コンクリートの引張強度試験	1	
		コンクリートの曲げ強度試験	1	
26	覆工コンクリー ト(NATM)	スランプ試験	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]	
		コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回	1
		塩化物総量規制	[試験実施中]	
		空気量測定	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]	
		コアによる強度試験コンクリートの洗い分析試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	-
		TO THE VIEW OF THE WAY		

亚日	工任	写真	管理項目	<del>  \</del>
番号	工種	撮影項目	撮影頻度 [時期]	摘要
27	吹付けコンク リート(NAT M)	塩化物総量規制コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]	圧験たリ試該試こで 離使ントが場でがる のの、のあ確も ののもののののののののののののののののののののののののののののののののの
		スランプ試験	品質に変化が認められた場合	
		空気量測定	[試験実施中]	
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	-
		吹付けコンクリートの初期 強度	トンネル施工長40mごとに1回	
28	ロックボルト	モルタルの圧縮強度試験	配合毎に1回	
	(NATM)	モルタルのフロー値試験	[試験実施中]	
		ロックボルトの引抜き試験	適宜	
29	路上再生路盤工 (材料)	修正CBR試験 土の粒度試験 土の含水比試験 土の液性限界・塑性限界試験	材料毎に1回 [試験実施中] -	
	路上再生路盤工 (施工)	<ul><li>現場密度の測定</li><li>土の一軸圧縮試験</li><li>CAEの一軸圧縮試験</li><li>含水比試験</li></ul>	材料毎に1回 [試験実施中] -	
30	路上表層再生工 (材料)	旧アスファルト針入度 旧アスファルトの軟化点	材料毎に1回 [試験実施中]	
	路上表層再生工(施工)	現場密度の測定 温度測定 かきほぐし深さ 粒度 アスファルト量抽出粒度分析試験	材料毎に1回 [試験実施中]	

亚口	<b>丁袋</b>	写真	管理項目	松冊
番号	工種	撮影項目	撮影頻度 [時期]	摘要
31	排水性舗装工· 透水性舗装工	粒度	合材の種類毎に1回  [試験実施中]	
	(プラント)	アスファルト量抽出粒度分 析試験	[ ] [ ]	
		温度測定	1	
		水浸ホイールトラッキング試験	1	
		ホイールトラッキング、試験	1	
		ラヘ゛リンク゛試験	1	
		カンタフ゛ロ試験	1	
	排水性舗装工·	温度測定	合材の種類毎に1回	
	透水性舗装工	現場透水試験	[試験実施中]	
	(舗設現場)	現場密度の測定	1	
		外観検査	1	
32	プラント再生舗	粒度	合材の種類毎に1回	
	装工(プラン	再生アスファルト量	[試験実施中]	
	F)	水浸ホイールトラッキンク゛試験	1	
		ホイールトラッキンク゛試験	1	
		ラベリング試験	1	
	プラント再生舗	外観検査	合材の種類毎に1回	
	装工(舗設現 場)	温度測定	[試験実施中]	
	1001	現場密度の測定		
33	工場製作工	外観検査	1橋に1回又は1工事に1回	
33	工物表下工	7个的很快直	「現物照合時」	
		在庫品切出	当初の物件で1枚〔切出時〕	
		機械試験	<ul><li>※他は焼き増し</li><li>1橋に1回又は1工事に1回</li></ul>	
		()   ()   ()   ()   ()   ()   ()   ()	1 個に1四又は1工事に1四   〔試験実施中〕	
34	ガス切断工	表面粗さ	試験毎に1回	
		ノッチ深さ	[試験実施中]	
		スラグ	1	
		上縁の溶け	1	
		平面度		
		ベベル精度		
		真直度		
35	溶接工	引張試験	試験毎に1回	
		型曲げ試験	[試験実施中]	
		衝擊試験		
		マクロ試験		
		非破壊試験		
		突合せ継手の内部欠陥に対   する検査		
		外観検査	-	
		曲げ試験	†	
		ハンマー打撃試験	外観検査が不合格となったス	
			タッドジベルについて[試験実施力]	
			施中]	
		•	•	

## 撮影箇所一覧表(公園緑地編 品質管理)

	1以 尔ノ	固所一覧表(公園科		
番号	工種		管理項目	摘要
38-1	たたき粘土	撮影項目 土の粒度試験	撮影頻度 [時期]  土質毎に1 回	11.42
36 1	たたさ和上	土粒子の密度試験	[試験実施中]	
			-	
		土の含水試験	_	
00.0	1 64 14 1	土の透水試験		
38-2	土舗装材	土の粒度試験	土質毎に1 回  [試験実施中]	
		土粒子の密度試験		
		土の含水試験		
38-3	クレー舗装材	土の粒度試験	土質毎に1 回  「試験実施中]	
		土粒子の密度試験		
		土の含水試験		
		硬度(施工)	1,000m2 毎に1回 [試験実施中]	
38-4	アンツーカー舗 装材	含水比	観察により異常が認められた	
		Stelle 17th	場合  [試験実施中]	
		粒度	[四級天旭十]	
			1,000m2 毎に1回	
			[試験実施中]	
38-5	舗装用石材	岩石の見掛比重	産地又は岩質毎に1回	
38-6	積み・張り用石 材	岩石の圧縮強さ	[試験実施中]	
	12]	岩石の形状		
38-7	火山砂利	最大乾燥密度の測定	採取地毎に1回	
		修正CBRの測定	[試験実施中]	
		骨材のふるい分け試験		
		骨材の洗い試験	]	
		粗骨材のすりへり試験		
		骨材の安定性試験	]	
		凍上試験	]	
		強熱減量試験	1	
		土の透水試験	採取地毎に1回	
			[試験実施中]	
		  締固め度の測定(施工)	A類300 ㎡毎に1 回	
			B・C類1,500 ㎡毎に1回	
			[試験実施中]	
		骨材のふるい分け試験(施工)	搬入時に1回	
		工)	観察により異常が認められた 場合	
			[試験実施中]	
		   骨材の洗い試験 (施工)		
38-8	客土	p H (H <sub>2</sub> 0) [簡易pH 計]	採取地毎に1回	
		有害物質 [電気伝導度(EC メー	[試験実施中]	
38-9	高木	高さ	樹種別、規格別に1回	
50 9	H1/1	幹周	[試験実施中]	
		技張	-	
		1X JX		

番号	工種	写真管理項目		松田
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	摘要
38-10	中低木	高さ	樹種別、規格別に1回	
		枝張	[試験実施中]	
38-11	特殊樹木	高さ	樹種別、規格別に1回	
		幹周	[試験実施中]	
		枝張又は尺		
38-12	地被類	茎長	樹種別、規格別に1回	
		芽立	[試験実施中]	
38-13	木材	木材の加圧式防腐処理方法	材料毎に1回 [試験実施中]	
		クレオソート油、加工タール、タール ピッチ		
		(特記による)		
		木材の浸漬式防腐処理方法		
		含水率		
		保存処理剤浸度試験		